

Ⅶ 市民アンケート結果

1 アンケート概要

(1) 調査概要

① 趣旨

2020 年度から始まる「第 2 次柳川市総合計画～後期基本計画～」の策定に向け、市民の生活の実態やまちづくりに対する考えを把握し、計画策定の基礎資料とする。

② 対象者

2018 年 11 月 1 日現在の住民基本台帳から柳川市在住の 19 歳以上の市民 1,000 人を無作為抽出

③ 回収方法及びスケジュール

郵送配布・郵送回収

・調査時期 2018 年 11 月 15 日～12 月 3 日

④ 分析方法

・単純集計

・クロス集計（性別、年代別、就業地別、住居所有別、転入種別、小学校区別、中学校区別）

⑤ 回収数及び回収率

・全回答数 536 件、回収率 53.6%

(2) 調査結果概要

① 回答者の属性

- ・ 世帯構成は、2世代世帯が52.8%、夫婦のみが20.5%、3世代世帯が15.1%。
- ・ 出身地は、柳川市が68.1%、柳川市外が31.7%。
- ・ 居住年数は、20年以上が81.0%。
- ・ 住まいは、持ち家・分譲マンションが82.8%、賃貸住宅・アパートが14.4%。

② 就業状況

- ・ 就業率は75.2%で、男性の就業率が高い。
- ・ 雇用形態は、正規雇用が48.6%、非正規雇用が29.8%、自営業が18.1%で、女性及び60歳代以上の非正規雇用割合が高い。
- ・ 職業職種は、販売・サービス系職種が15.9%で最も多い。
- ・ 就業地は市内が過半数を占めるが、自分の働きたい仕事（職種）だったために市内で就業している割合は2割強に留まる。通勤手段は自動車が7割以上を占め、公共交通機関を利用している割合は市外就業者でも1割強に留まる。

③ 転入出

- ・ 転出経験は、ありは31.3%。
- ・ 転出先は、県内が47.1%、県外が52.4%で、男性の県外の割合が高い。
- ・ 転出理由は、就職が40.5%で最も多い。
- ・ 転入経験は、ありは53.9%。
- ・ 転入元は、県内が56.8%、県外が32.5%。
- ・ 転入理由は、結婚が24.2%で最も多い。

④ 住みやすさの満足度・重要度

- ・ 居住する小学校区の住環境は、満足している層が50.0%で、満足していない層の17.7%を上回っている。
- ・ 満足度が低く、重要度が高い（重点改善）項目は、「地震などの災害への安全対策」「公共交通の利便性」「水辺の景観や掘割の保全状況」。
- ・ まちづくりに対する自由意見については、「生活環境」や「行政全般」に関する要望が多く寄せられた。

⑤ 定住意向・郷土愛

- ・ 住み続けたい人は 64.0%。
- ・ 愛着や誇りを持っている割合は 72.8%で、20 歳代以下では 82.0%と高い。
- ・ 柳川市に住むことを友人や知人に勧める割合は 28.0%で、勧めない割合 16.2%を上回る。20 歳代以下の勧める割合は 34.0%と高い。
- ・ 柳川市の自慢できるところは、「観光」に関するものが最も多い。
- ・ 柳川市への定住意向がある市民の割合が 6 割以上、愛着や誇りを持つ市民の割合が 7 割以上に達しているが、住むことを勧める割合は 3 割弱。20 歳代以下は、定住意向は低いが、愛着や定住を勧める割合は高い。

⑥ その他

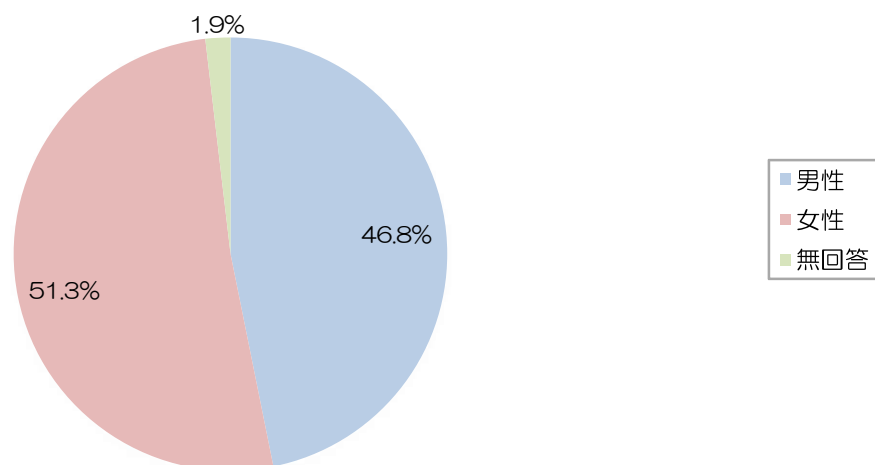
- ・ 直近 1 年間に川下りを経験した割合は 12.5%。
- ・ 地域活動やボランティアに参加している割合は 31.0%で、参加している活動内容は環境美化に関する活動が最も多い。
- ・ コミュニティバスを認知している人の割合は 47.6%。
- ・ 公共交通機関の利用意向がある人の割合は、60.1%。

2 各設問調査結果

(1) 回答者の属性

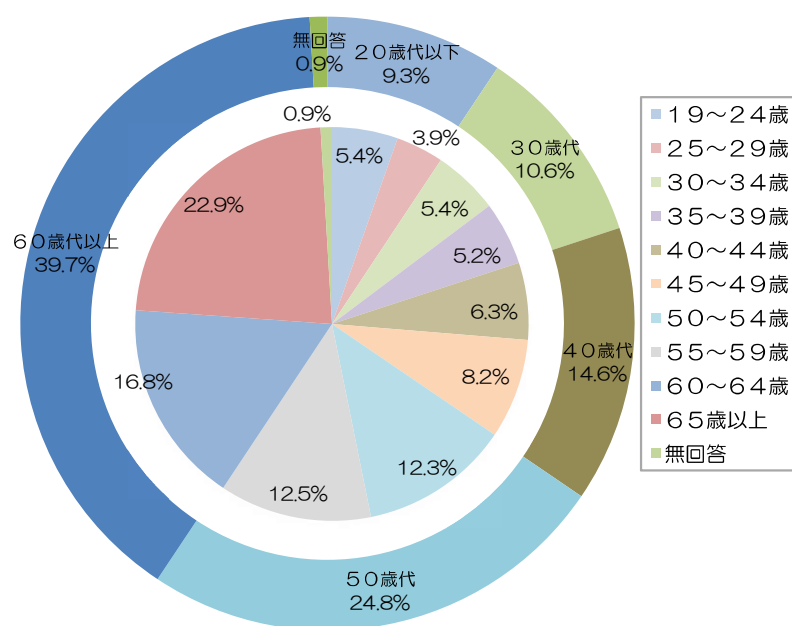
① 性別

問1 あなたの性別についてお選びください。【〇は1つ】



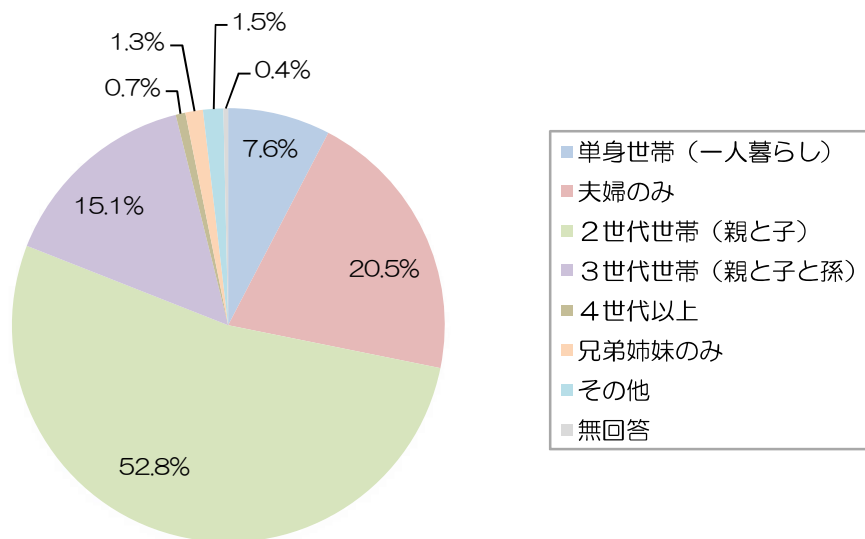
② 年齢

問2 あなたの年齢を次の中からお選びください。【〇は1つ】



③ 世帯構成

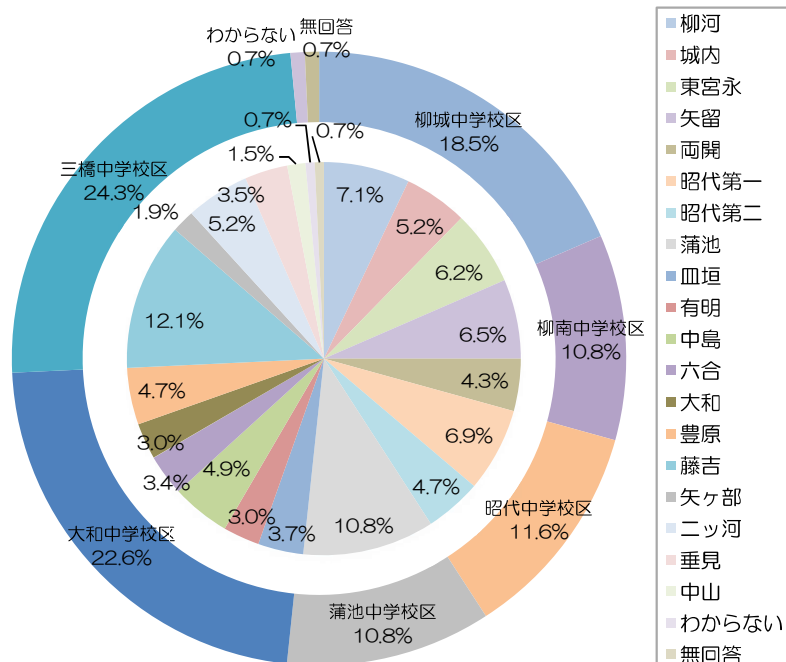
問3 あなたの世帯構成について次の中から選びください。【○は1つ】



※その他の回答内容：「姪と同居」「知人と同居」他

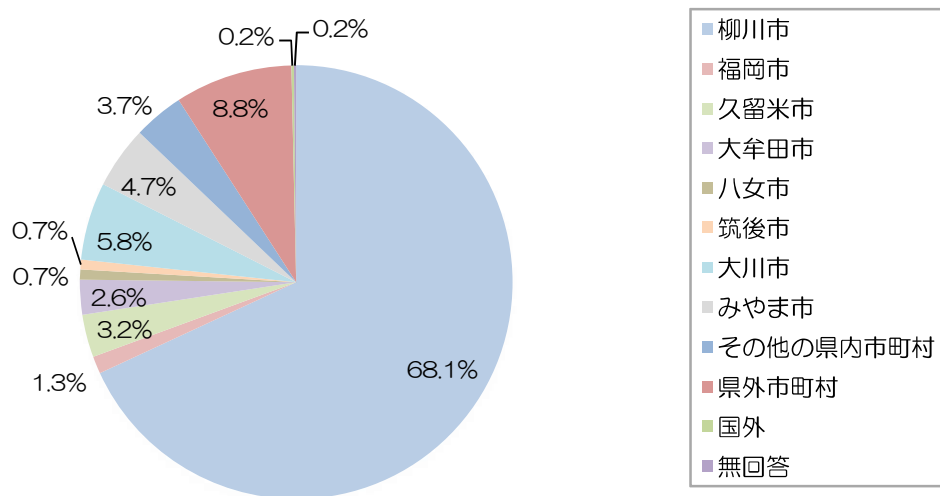
④ 居住校区

問4 あなたの住んでいる小学校区を次の中から選びください。【○は1つ】



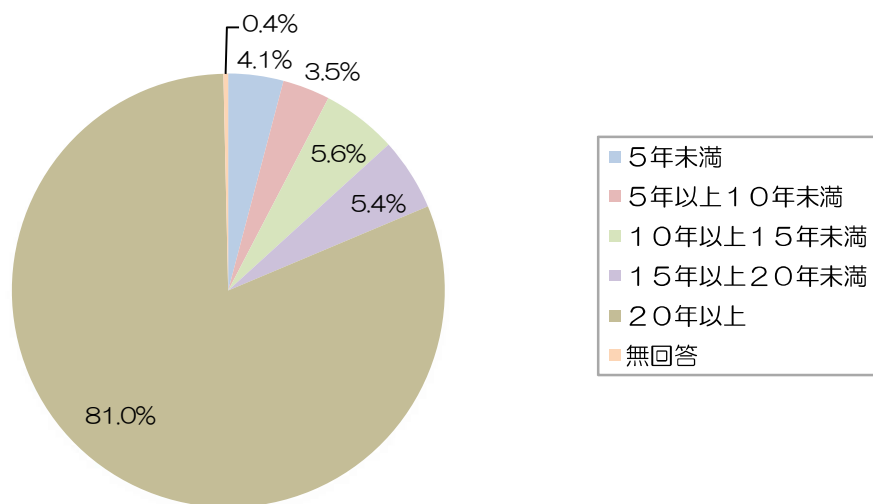
⑤ 出身地

問 5 あなたの出身地を次の中から選びください。【○は1つ】



⑥ 居住年数

問 6 あなたはトータルで柳川市に住んで何年になりますか。【○は1つ】

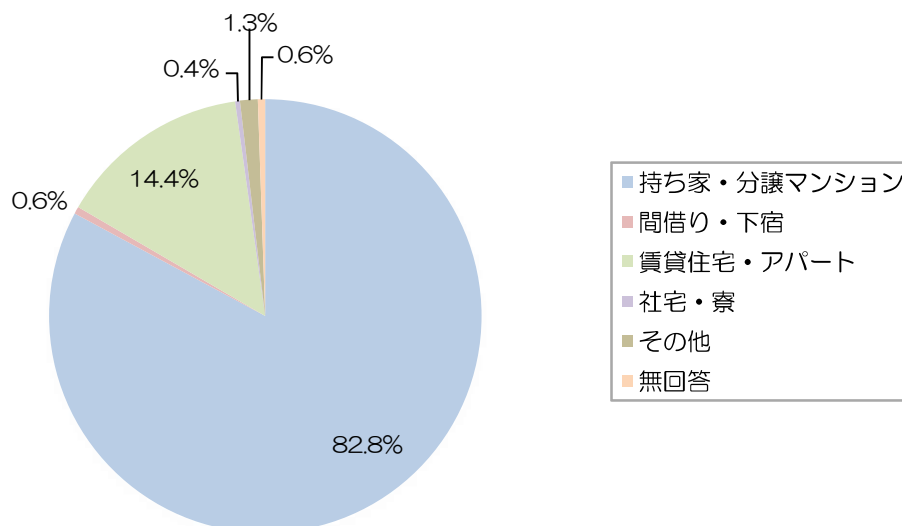


⑦ 住まい

住まいについては、全体では「持ち家・分譲マンション」が 82.8%と最も高く、次いで、「賃貸住宅・アパート」の 14.4%となっています。

転入種別では、I J ターンの「賃貸住宅・アパート」の割合が 24.7%となっており、他の転入種別と比較して高くなっています。

問 7 あなたのお住まいを次の中から選びください。【○は1つ】



※その他の回答内容：「親族の所有」

	単純集計	転入種別		
	全体	なし	Iターン	IJターン
調査数	536 100.0%	219 100.0%	141 100.0%	170 100.0%
持ち家・分譲マンション	444 82.8%	192 87.7%	126 89.4%	122 71.8%
間借り・下宿	3 0.6%	1 0.5%	0 0.0%	2 1.2%
賃貸住宅・アパート	77 14.4%	20 9.1%	15 10.6%	42 24.7%
社宅・寮	2 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.2%
その他	7 1.3%	5 2.3%	0 0.0%	2 1.2%
無回答	3 0.6%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%

<用語解説>

Uターンは、どこか別の地域へ移り住み、その後また元の地方へ戻り住むこと、Iターンは、主に生まれ育った地域（主に大都市）からどこか別の地方へ移り住むこと、Jターンは、地方からどこか別の地域（主に大都市）に移り住み、その後生まれ育った地方近くの（大都市よりも規模の小さい）地方大都市圏や中規模な都市へ戻り住むことをそれぞれ示す。

本集計においては、柳川市出身者のうち、転入出経験がない方を「なし」、ある方を「Uターン者」、柳川市外の出身者を「I J ターン者」とした。

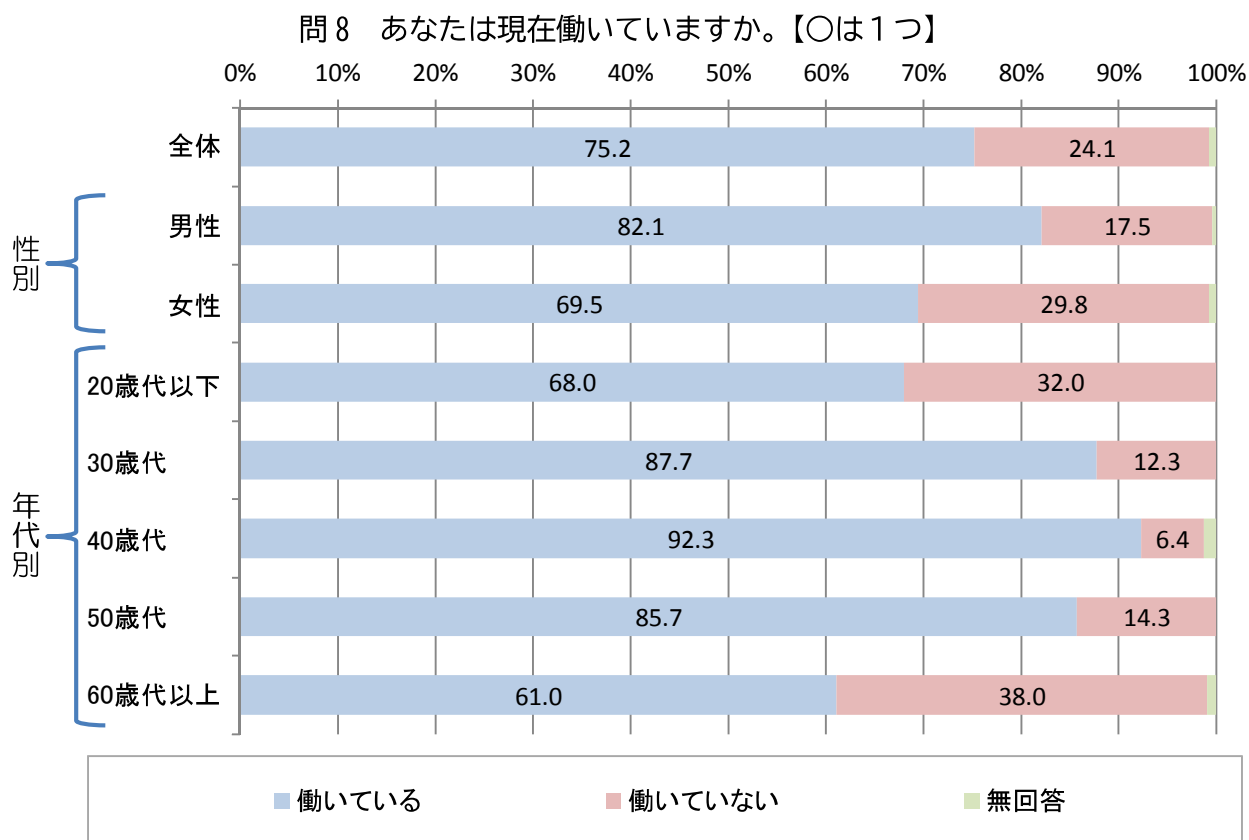
(2) 就業状況

① 就業の有無

就業の有無については、全体では「働いている」が75.2%、「働いていない」が24.1%となっています。

性別では、男性の「働いている」の割合が82.1%となっており、女性と比較して10ポイント以上高くなっています。

年代別では、いずれの年代も「働いている」の割合が「働いていない」を上回っていますが、40歳代をピークに年代が高くなるほど「働いている」の割合が低下しています。



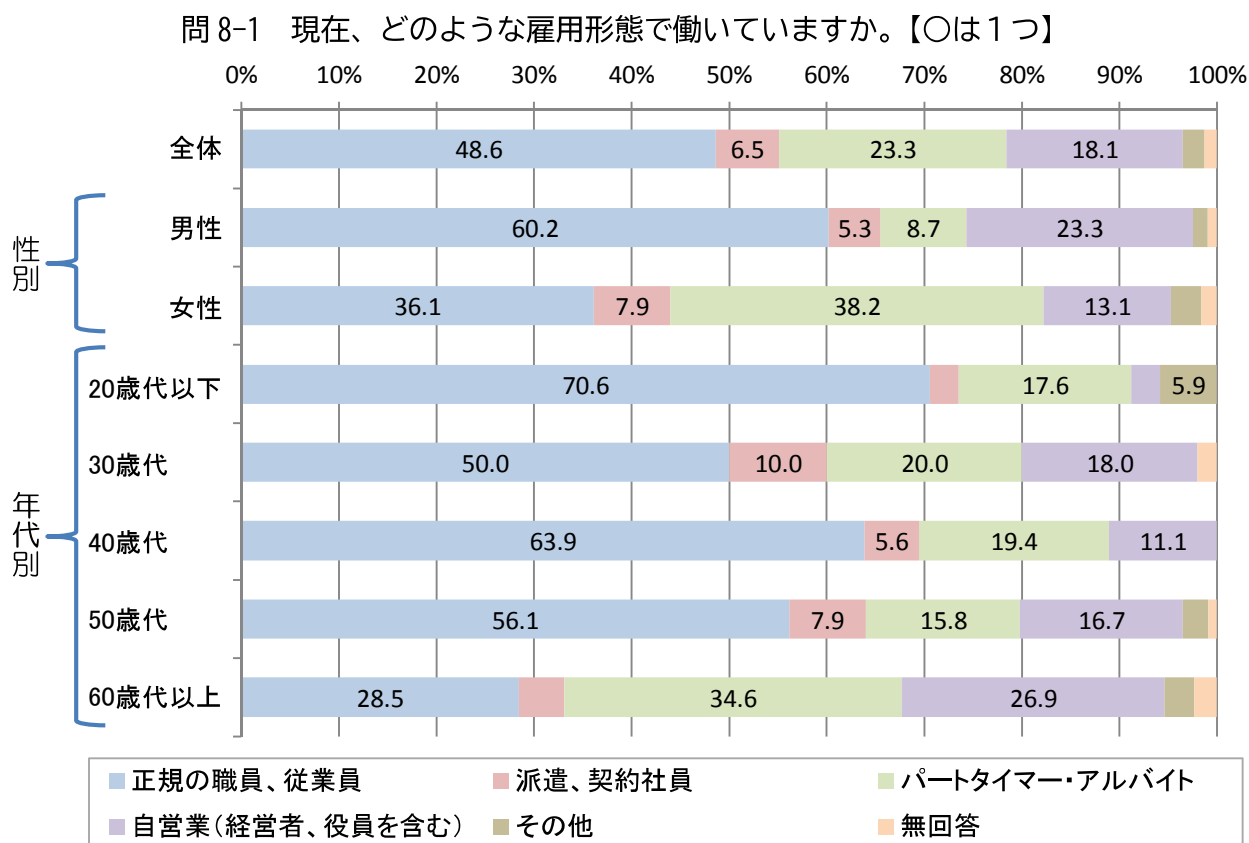
	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	536	251	275	50	57	78	133	213
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
働いている	403	206	191	34	50	72	114	130
	75.2%	82.1%	69.5%	68.0%	87.7%	92.3%	85.7%	61.0%
働いていない	129	44	82	16	7	5	19	81
	24.1%	17.5%	29.8%	32.0%	12.3%	6.4%	14.3%	38.0%
無回答	4	1	2	0	0	1	0	2
	0.7%	0.4%	0.7%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.9%

② 雇用形態

雇用形態については、全体では「正規の職員、従業員」が48.6%と最も高く、次いで、「パートタイマー・アルバイト」の23.3%、「自営業（経営者、役員を含む）」の18.1%の順となっています。

性別では、男性は「正規の職員、従業員」（60.2%）、女性は「パートタイマー・アルバイト」（38.2%）の割合がそれぞれ最も高くなっています。

自営業（経営者、役員を含む）が、市内で働き、持ち家に住んでいる傾向がみられます。



※その他の回答内容：「嘱託職員」「就労支援B型（障害者で雇用契約がないもの）」

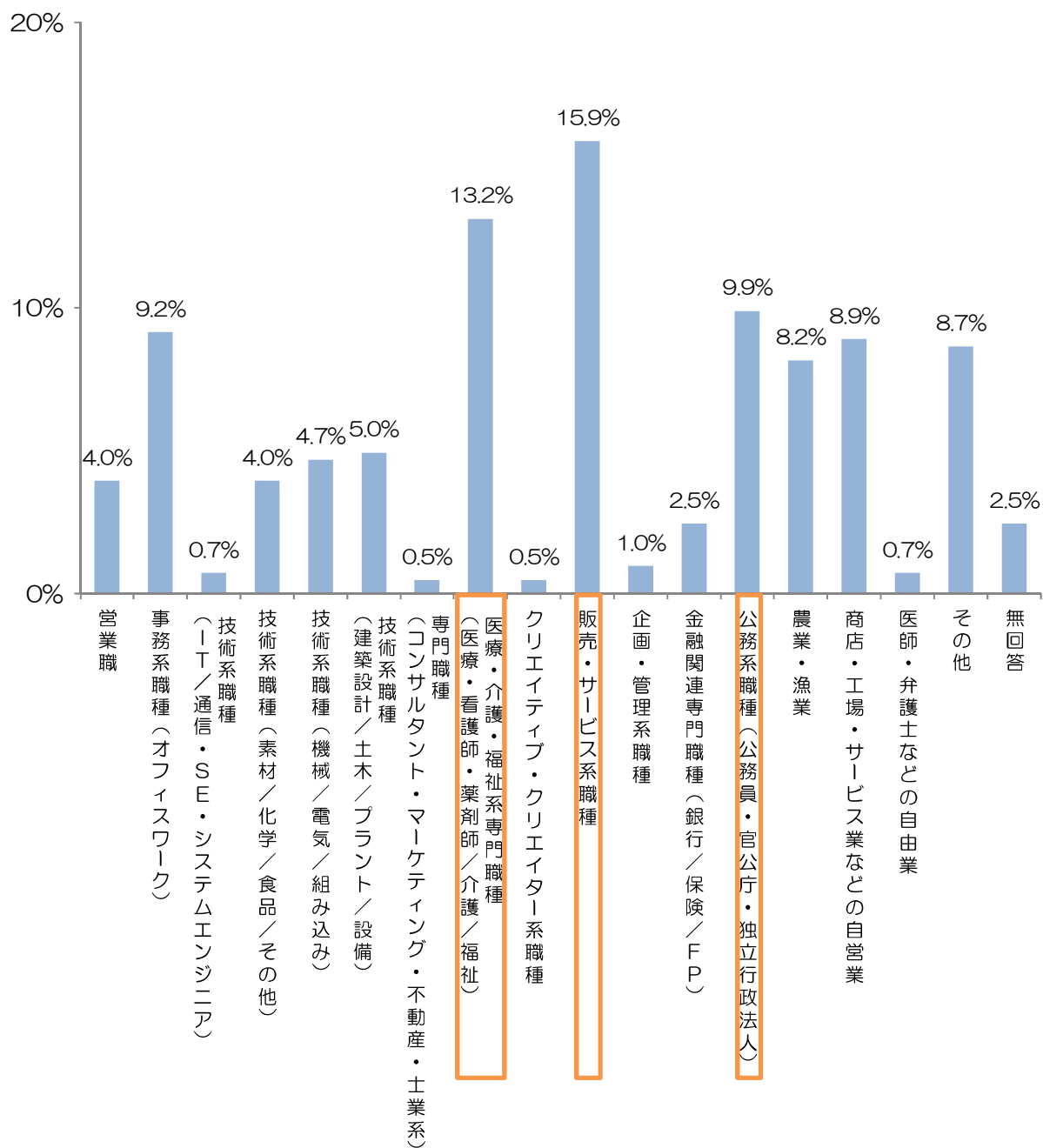
	単純集計	性別		年代別					就業地別		住居所有別	
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上	市内	市外	持ち家	持ち家以外
調査数	403	206	191	34	50	72	114	130	218	182	325	78
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
正規の職員、従業員	196	124	69	24	25	46	64	37	88	108	148	48
	48.6%	60.2%	36.1%	70.6%	50.0%	63.9%	56.1%	28.5%	40.4%	59.3%	45.5%	61.5%
派遣、契約社員	26	11	15	1	5	4	9	6	7	19	20	6
	6.5%	5.3%	7.9%	2.9%	10.0%	5.6%	7.9%	4.6%	3.2%	10.4%	6.2%	7.7%
パートタイマー・アルバイト	94	18	73	6	10	14	18	45	50	44	75	19
	23.3%	8.7%	38.2%	17.6%	20.0%	19.4%	15.8%	34.6%	22.9%	24.2%	23.1%	24.4%
自営業（経営者、役員を含む）	73	48	25	1	9	8	19	35	63	9	69	4
	18.1%	23.3%	13.1%	2.9%	18.0%	11.1%	16.7%	26.9%	28.9%	4.9%	21.2%	5.1%
その他	9	3	6	2	0	0	3	4	6	2	9	0
	2.2%	1.5%	3.1%	5.9%	0.0%	0.0%	2.6%	3.1%	2.8%	1.1%	2.8%	0.0%
無回答	5	2	3	0	1	0	1	3	4	0	4	1
	1.2%	1.0%	1.6%	0.0%	2.0%	0.0%	0.9%	2.3%	1.8%	0.0%	1.2%	1.3%

③ 職業・職種

職業・職種については、全体では「販売・サービス系職種」が15.9%と最も高く、次いで、「医療・介護・福祉系専門職種（医療・看護師・薬剤師／介護／福祉）」の13.2%、「公務系職種（公務員・官公庁・独立行政法人）」の9.9%の順となっています。

柳川市の特徴的な産業である「農業・漁業」は8.2%となっています。

問 8-2 どのような職業・職種で働いていますか。【〇は1つ】



※その他の回答内容：「製造業」「運送業」他

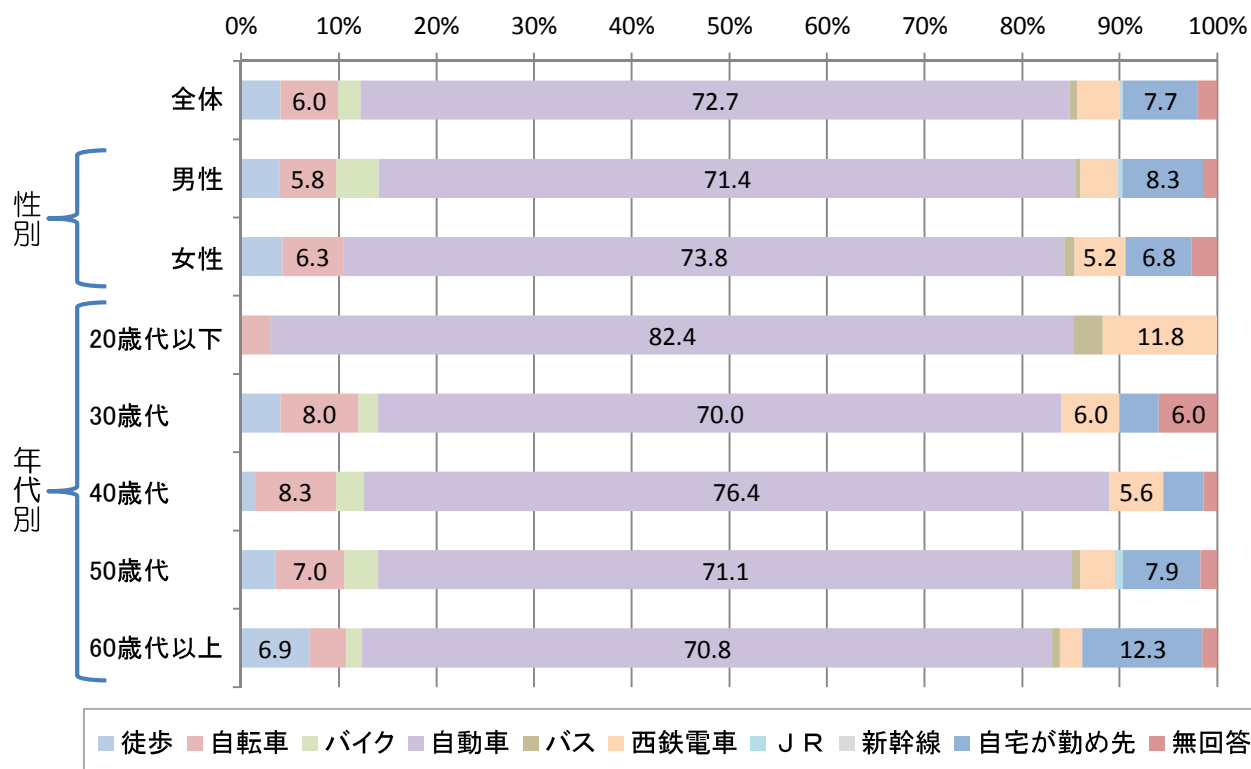
④ 通勤手段

通勤手段については、全体では「自動車」が72.7%と最も高く、次いで、「自宅が勤め先」の7.7%、「自転車」の6.0%の順となっています。

年代別では、いずれの年代も「自動車」の割合が最も高くなっていますが、年代が高くなるほど、「自宅が勤め先」の割合が高くなっています。

就業地別では、市外は「自動車」に次いで、「西鉄電車」の割合が高くなっています。

問 8-3 自宅から勤め先までの主な交通手段は何ですか。【○は1つ】

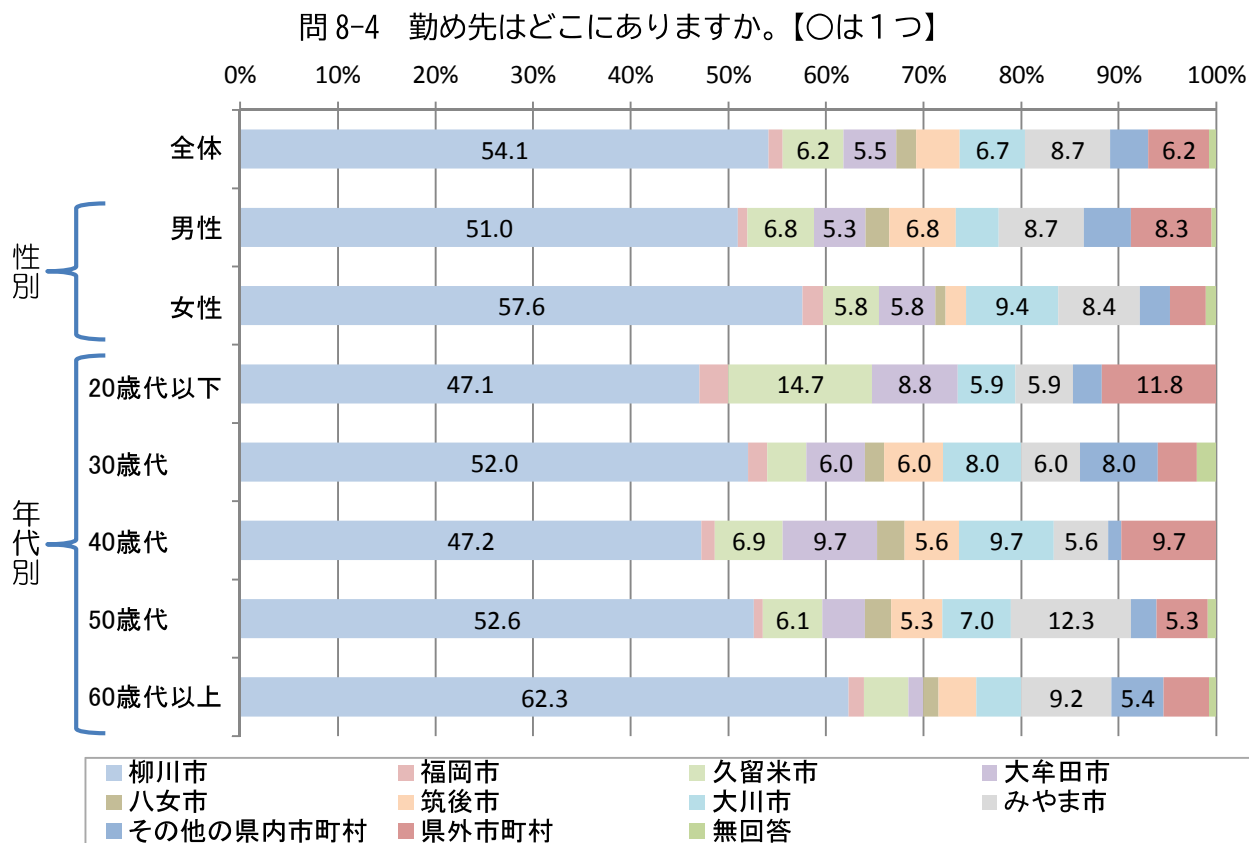


	単純集計	性別		年代別					就業地別	
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上	市内	市外
調査数	403	206	191	34	50	72	114	130	218	182
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
徒歩	16	8	8	0	2	1	4	9	15	1
	4.0%	3.9%	4.2%	0.0%	4.0%	1.4%	3.5%	6.9%	6.9%	0.5%
自転車	24	12	12	1	4	6	8	5	18	6
	6.0%	5.8%	6.3%	2.9%	8.0%	8.3%	7.0%	3.8%	8.3%	3.3%
バイク	9	9	0	0	1	2	4	2	4	5
	2.2%	4.4%	0.0%	0.0%	2.0%	2.8%	3.5%	1.5%	1.8%	2.7%
自動車	293	147	141	28	35	55	81	92	147	146
	72.7%	71.4%	73.8%	82.4%	70.0%	76.4%	71.1%	70.8%	67.4%	80.2%
バス	3	1	2	1	0	0	1	1	1	2
	0.7%	0.5%	1.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.9%	0.8%	0.5%	1.1%
西鉄電車	18	8	10	4	3	4	4	3	1	17
	4.5%	3.9%	5.2%	11.8%	6.0%	5.6%	3.5%	2.3%	0.5%	9.3%
JR	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1
	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.5%
新幹線	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自宅が勤め先	31	17	13	0	2	3	9	16	31	0
	7.7%	8.3%	6.8%	0.0%	4.0%	4.2%	7.9%	12.3%	14.2%	0.0%
無回答	8	3	5	0	3	1	2	2	1	4
	2.0%	1.5%	2.6%	0.0%	6.0%	1.4%	1.8%	1.5%	0.5%	2.2%

⑤ 就業地

就業地については、全体では「柳川市」が54.1%と最も高く、次いで、「みやま市」の8.7%、「大川市」の6.7%の順となっています。

年代別では、いずれの年代も「柳川市」の割合が最も高くなっていますが、60歳代以上における割合は62.3%と他の年代と比較して高くなっています。



	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	403	206	191	34	50	72	114	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
柳川市	218	105	110	16	26	34	60	81
	54.1%	51.0%	57.6%	47.1%	52.0%	47.2%	52.6%	62.3%
福岡市	6	2	4	1	1	1	1	2
	1.5%	1.0%	2.1%	2.9%	2.0%	1.4%	0.9%	1.5%
久留米市	25	14	11	5	2	5	7	6
	6.2%	6.8%	5.8%	14.7%	4.0%	6.9%	6.1%	4.6%
大牟田市	22	11	11	3	3	7	5	2
	5.5%	5.3%	5.8%	8.8%	6.0%	9.7%	4.4%	1.5%
八女市	8	5	2	0	1	2	3	2
	2.0%	2.4%	1.0%	0.0%	2.0%	2.8%	2.6%	1.5%
筑後市	18	14	4	0	3	4	6	5
	4.5%	6.8%	2.1%	0.0%	6.0%	5.6%	5.3%	3.8%
大川市	27	9	18	2	4	7	8	6
	6.7%	4.4%	9.4%	5.9%	8.0%	9.7%	7.0%	4.6%
みやま市	35	18	16	2	3	4	14	12
	8.7%	8.7%	8.4%	5.9%	6.0%	5.6%	12.3%	9.2%
その他の県内市町村	16	10	6	1	4	1	3	7
	4.0%	4.9%	3.1%	2.9%	8.0%	1.4%	2.6%	5.4%
県外市町村	25	17	7	4	2	7	6	6
	6.2%	8.3%	3.7%	11.8%	4.0%	9.7%	5.3%	4.6%
無回答	3	1	2	0	1	0	1	1
	0.7%	0.5%	1.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.9%	0.8%

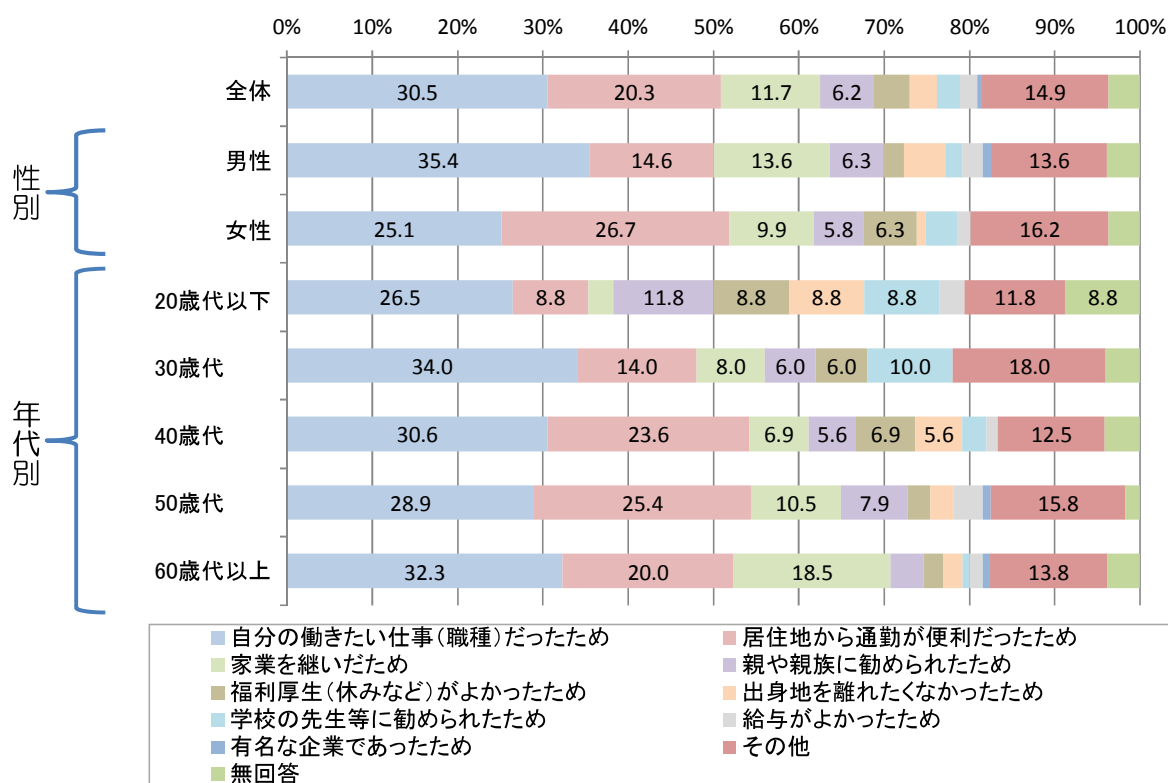
⑥ 勤め先を選んだ理由

勤め先を選んだ理由については、全体では「自分の働きたい仕事（職種）だったため」が30.5%と最も高く、次いで、「居住地から通勤が便利だったため」の20.3%となっています。

年代別では、20歳代以下の「家業を継いだため」の割合が2.9%と他の年代と比較して低くなっています。

就業地別では、市内の「自分の働きたい仕事（職種）だったため」の割合が22.0%と市外と比較して10ポイント以上低くなっています。

問 8-5 現在の勤め先を選んだ理由は何ですか。【〇は1つ】



※その他の回答内容：「知人に勧められたため」「家族が経営していたため」他

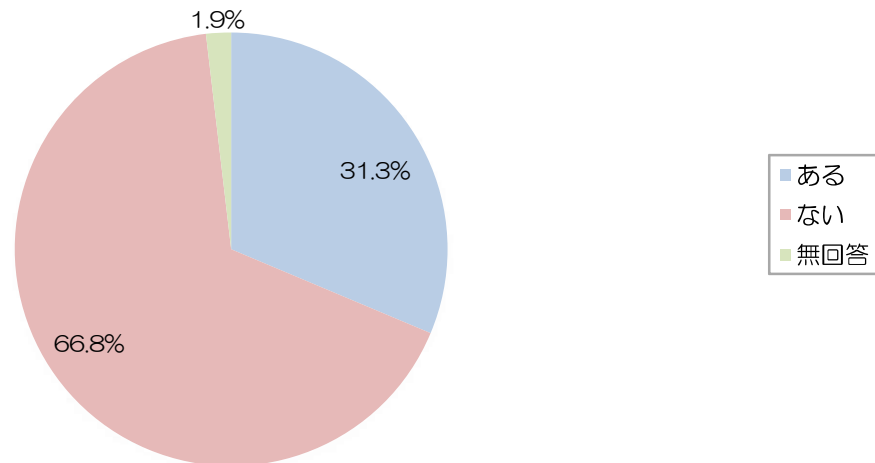
	単純集計	性別		年代別						就業地別	
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上		市内	市外
調査数	403	206	191	34	50	72	114	130		218	182
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%	100.0%
自分の働きたい仕事（職種）だったため	123	73	48	9	17	22	33	42		48	75
	30.5%	35.4%	25.1%	26.5%	34.0%	30.6%	28.9%	32.3%		22.0%	41.2%
居住地から通勤が便利だったため	82	30	51	3	7	17	29	26		49	33
	20.3%	14.6%	26.7%	8.8%	14.0%	23.6%	25.4%	20.0%		22.5%	18.1%
家業を継いだため	47	28	19	1	4	5	12	24		44	2
	11.7%	13.6%	9.9%	2.9%	8.0%	6.9%	10.5%	18.5%		20.2%	1.1%
親や親族に勧められたため	25	13	11	4	3	4	9	5		19	6
	6.2%	6.3%	5.8%	11.8%	6.0%	5.6%	7.9%	3.8%		8.7%	3.3%
福利厚生（休みなど）がよかったため	17	5	12	3	3	5	3	3		2	15
	4.2%	2.4%	6.3%	8.8%	6.0%	6.9%	2.6%	2.3%		0.9%	8.2%
出身地を離れたくなかったため	13	10	2	3	0	4	3	3		8	5
	3.2%	4.9%	1.0%	8.8%	0.0%	5.6%	2.6%	2.3%		3.7%	2.7%
学校の先生等に勧められたため	11	4	7	3	5	2	0	1		7	4
	2.7%	1.9%	3.7%	8.8%	10.0%	2.8%	0.0%	0.8%		3.2%	2.2%
給与がよかったため	8	5	3	1	0	1	4	2		2	6
	2.0%	2.4%	1.6%	2.9%	0.0%	1.4%	3.5%	1.5%		0.9%	3.3%
有名な企業であったため	2	2	0	0	0	0	1	1		0	2
	0.5%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.8%		0.0%	1.1%
その他	60	28	31	4	9	9	18	18		30	30
	14.9%	13.6%	16.2%	11.8%	18.0%	12.5%	15.8%	13.8%		13.8%	16.5%
無回答	15	8	7	3	2	3	2	5		9	4
	3.7%	3.9%	3.7%	8.8%	4.0%	4.2%	1.8%	3.8%		4.1%	2.2%

(3) 転入出

① 転出経験の有無

転出経験の有無については、全体では「ある」が31.3%、「ない」が66.8%となっています。

問9 あなたはこれまで柳川市外へ転出したことがありますか。【○は1つ】



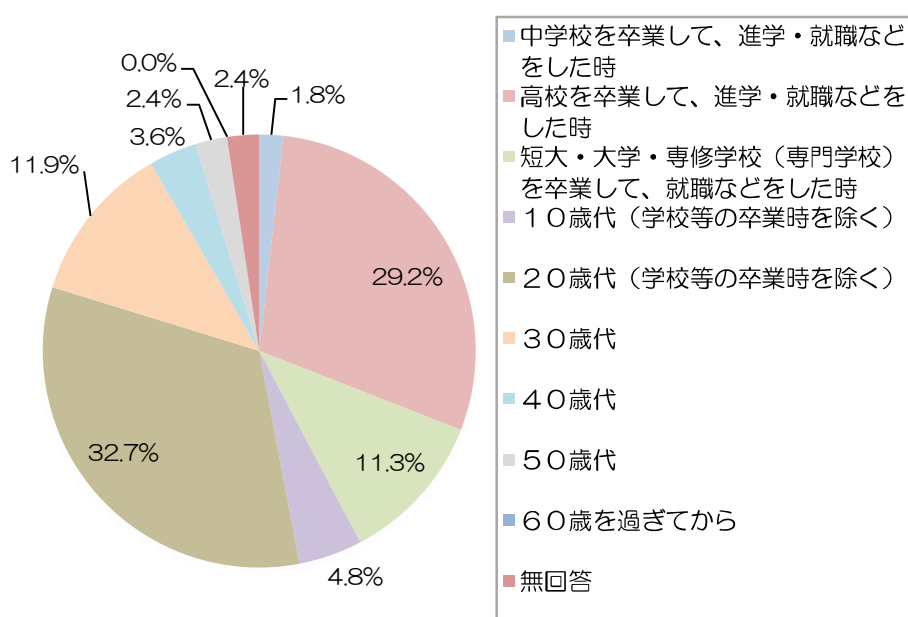
	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	536	251	275	50	57	78	133	213
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ある	168	99	66	12	12	24	40	78
	31.3%	39.4%	24.0%	24.0%	21.1%	30.8%	30.1%	36.6%
ない	358	149	202	37	45	52	92	129
	66.8%	59.4%	73.5%	74.0%	78.9%	66.7%	69.2%	60.6%
無回答	10	3	7	1	0	2	1	6
	1.9%	1.2%	2.5%	2.0%	0.0%	2.6%	0.8%	2.8%

② 転出時期

転出時期については、全体では「20 歳代（学校等の卒業時を除く）」が 32.7%と最も高く、次いで、「高校を卒業して、進学・就職などをした時」の 29.2%、「30 歳代」の 11.9%の順となっています。

性別では、男性は「高校を卒業して、進学・就職などをした時」（36.4%）、女性は「20 歳代（学校等の卒業時を除く）」（47.0%）の割合がそれぞれ最も高くなっています。

問 9-1 （直近の転出について）転出したのはいつですか。【〇は1つ】



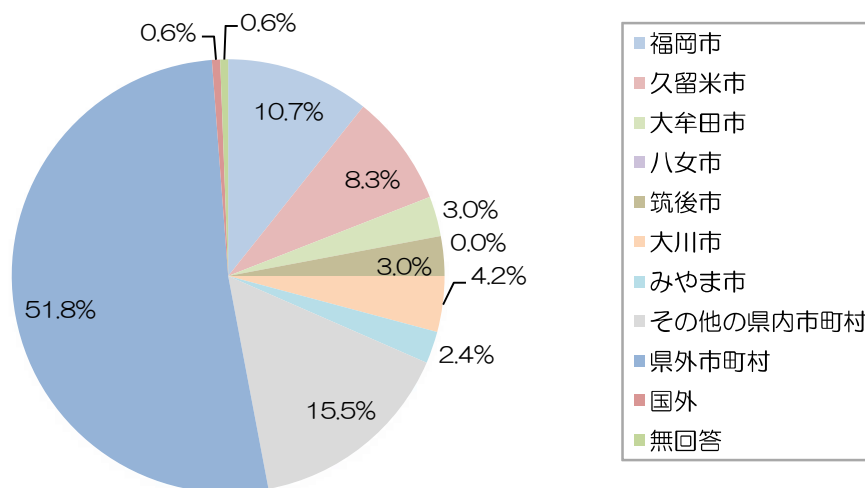
	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	168	99	66	12	12	24	40	78
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
中学校を卒業して、進学・就職などをした時	3	1	2	0	0	0	0	3
	1.8%	1.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%
高校を卒業して、進学・就職などをした時	49	36	12	3	6	6	11	23
	29.2%	36.4%	18.2%	25.0%	50.0%	25.0%	27.5%	29.5%
短大・大学・専修学校（専門学校）を卒業して、就職などをした時	19	15	3	2	0	3	5	9
	11.3%	15.2%	4.5%	16.7%	0.0%	12.5%	12.5%	11.5%
10歳代（学校等の卒業時を除く）	8	5	3	3	0	0	3	2
	4.8%	5.1%	4.5%	25.0%	0.0%	0.0%	7.5%	2.6%
20歳代（学校等の卒業時を除く）	55	24	31	3	5	7	16	23
	32.7%	24.2%	47.0%	25.0%	41.7%	29.2%	40.0%	29.5%
30歳代	20	11	9	0	0	8	1	11
	11.9%	11.1%	13.6%	0.0%	0.0%	33.3%	2.5%	14.1%
40歳代	6	3	3	0	0	0	3	3
	3.6%	3.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	3.8%
50歳代	4	3	1	0	0	0	1	3
	2.4%	3.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	3.8%
60歳を過ぎてから	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	4	1	2	1	1	0	0	1
	2.4%	1.0%	3.0%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	1.3%

③ 転出先

転出先については、全体では「県内」が47.1%、「県外（国外を含む）」が52.4%となっています。

性別では、男性の「県外（国外を含む）」の割合が60.6%と女性と比較して20ポイント以上高くなっています。

問9-2 転出先はどこですか。【〇は1つ】



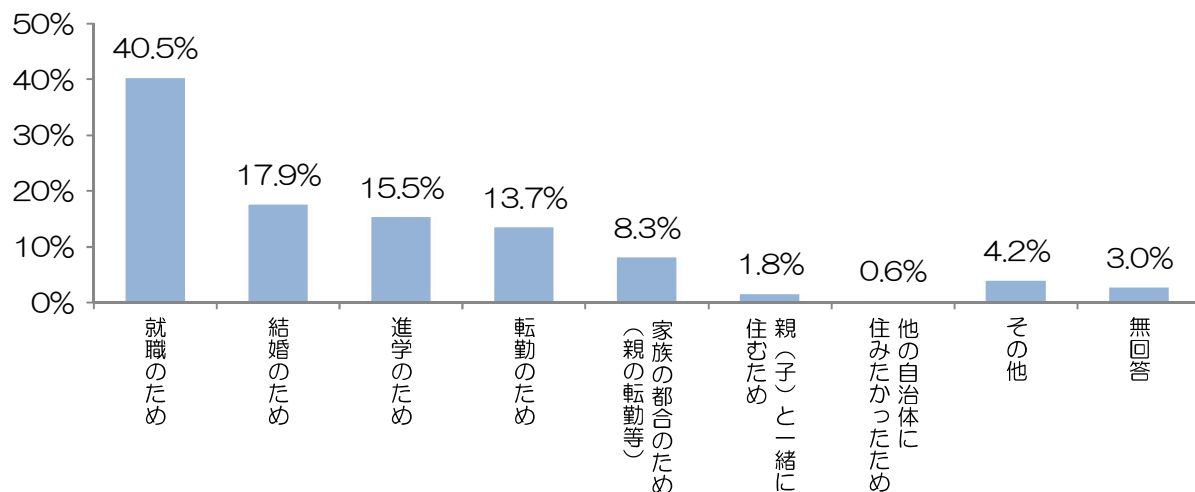
	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	168	99	66	12	12	24	40	78
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
福岡市	18	8	9	1	0	1	5	11
	10.7%	8.1%	13.6%	8.3%	0.0%	4.2%	12.5%	14.1%
久留米市	14	9	5	3	1	1	6	3
	8.3%	9.1%	7.6%	25.0%	8.3%	4.2%	15.0%	3.8%
大牟田市	5	3	2	0	0	1	2	2
	3.0%	3.0%	3.0%	0.0%	0.0%	4.2%	5.0%	2.6%
八女市	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
筑後市	5	1	4	0	0	1	1	2
	3.0%	1.0%	6.1%	0.0%	0.0%	4.2%	2.5%	2.6%
大川市	7	2	5	0	0	2	2	3
	4.2%	2.0%	7.6%	0.0%	0.0%	8.3%	5.0%	3.8%
みやま市	4	0	4	0	0	1	1	2
	2.4%	0.0%	6.1%	0.0%	0.0%	4.2%	2.5%	2.6%
その他の県内市町村	26	16	10	2	3	4	5	12
	15.5%	16.2%	15.2%	16.7%	25.0%	16.7%	12.5%	15.4%
県外市町村	87	60	25	6	8	13	18	41
	51.8%	60.6%	37.9%	50.0%	66.7%	54.2%	45.0%	52.6%
国外	1	0	1	0	0	0	0	1
	0.6%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%
無回答	1	0	1	0	0	0	0	1
	0.6%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%

④ 転出理由

転出理由については、全体では「就職のため」が 40.5%と最も高く、次いで、「結婚のため」の 17.9%、「進学のため」の 15.5%の順となっています。

性別では、男性は「就職のため」(51.5%)、女性は「結婚のため」(33.3%)の割合がそれぞれ高くなっています。

問 9-3 転出した理由はどのような理由からですか。【〇はいくつでも】



※その他の回答内容：「一人暮らしを経験するため」「病気の治療のため」他

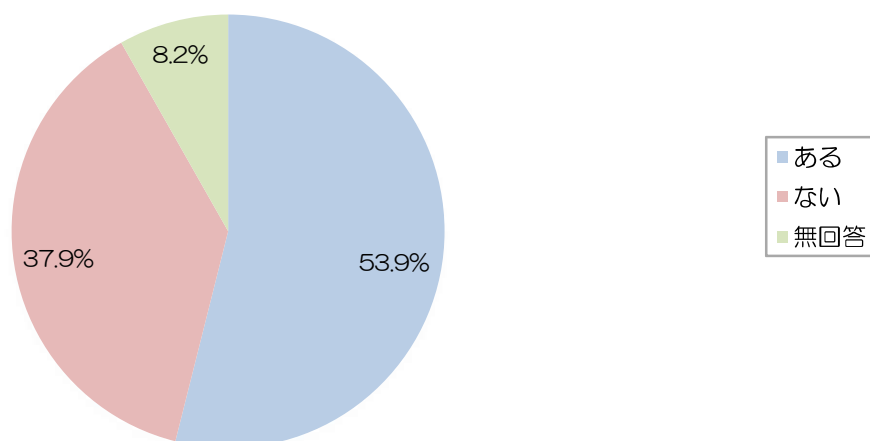
	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	168 100.0%	99 100.0%	66 100.0%	12 100.0%	12 100.0%	24 100.0%	40 100.0%	78 100.0%
就職のため	68 40.5%	51 51.5%	15 22.7%	3 25.0%	3 25.0%	6 25.0%	16 40.0%	40 51.3%
結婚のため	30 17.9%	8 8.1%	22 33.3%	1 8.3%	1 8.3%	5 20.8%	12 30.0%	11 14.1%
進学のため	26 15.5%	16 16.2%	10 15.2%	5 41.7%	5 41.7%	4 16.7%	6 15.0%	6 7.7%
転勤のため	23 13.7%	14 14.1%	9 13.6%	0 0.0%	1 8.3%	4 16.7%	4 10.0%	13 16.7%
家族の都合のため (親の転勤等)	14 8.3%	3 3.0%	10 15.2%	2 16.7%	1 8.3%	2 8.3%	2 5.0%	6 7.7%
親(子)と一緒に住むため	3 1.8%	2 2.0%	1 1.5%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.5%	1 1.3%
他の自治体に住みたかったため	1 0.6%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%
その他	7 4.2%	4 4.0%	3 4.5%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	2 5.0%	3 3.8%
無回答	5 3.0%	3 3.0%	2 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.3%	1 2.5%	2 2.6%

⑤ 転入経験の有無

転入経験の有無については、全体では「ある」が53.9%、「ない」が37.9%となっています。

年代別では、20歳代以下は「ない」の割合が62.0%と他の年代と比較して高くなっています。

問 10 あなたはこれまで柳川市外から転入したことがありますか。【○は1つ】



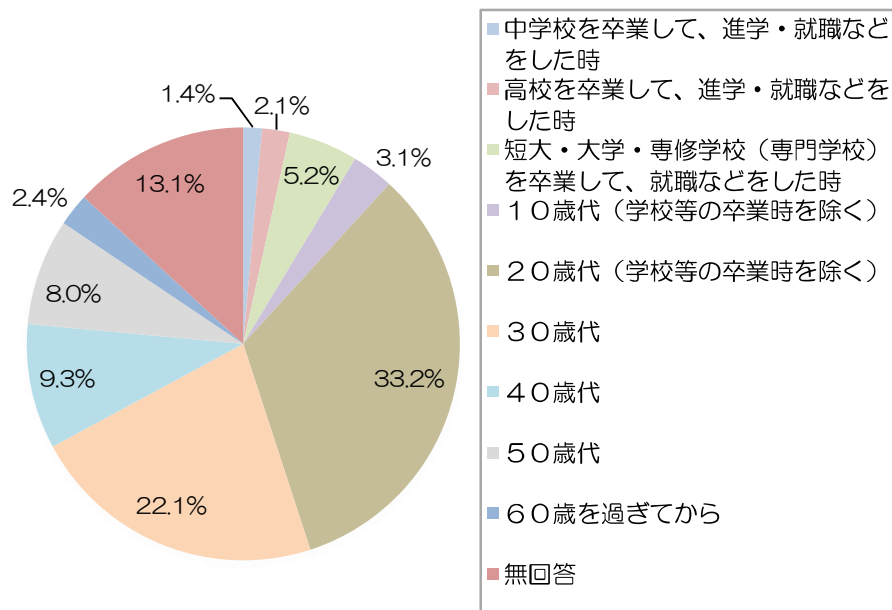
	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	536	251	275	50	57	78	133	213
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ある	289	137	149	18	27	46	74	122
	53.9%	54.6%	54.2%	36.0%	47.4%	59.0%	55.6%	57.3%
ない	203	100	98	31	23	26	50	70
	37.9%	39.8%	35.6%	62.0%	40.4%	33.3%	37.6%	32.9%
無回答	44	14	28	1	7	6	9	21
	8.2%	5.6%	10.2%	2.0%	12.3%	7.7%	6.8%	9.9%

⑥ 転入時期

転入時期については、全体では「20 歳代（学校等の卒業時を除く）」が 33.2%と最も高く、次いで、「30 歳代」の 22.1%、「40 歳代」の 9.3%の順となっています。

転出時期（129 ページ）と比較して、転入時期は若干遅くなっています。

問 10-1 （直近の転入について）転入したのはいつのことですか。【○は 1 つ】



	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	289	137	149	18	27	46	74	122
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
中学校を卒業して、進学・就職などをした時	4	2	2	2	2	0	0	0
	1.4%	1.5%	1.3%	11.1%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%
高校を卒業して、進学・就職などをした時	6	4	2	0	2	0	1	3
	2.1%	2.9%	1.3%	0.0%	7.4%	0.0%	1.4%	2.5%
短大・大学・専修学校（専門学校）を卒業して、就職などをした時	15	6	9	4	1	1	3	6
	5.2%	4.4%	6.0%	22.2%	3.7%	2.2%	4.1%	4.9%
10 歳代（学校等の卒業時を除く）	9	6	3	2	2	2	3	0
	3.1%	4.4%	2.0%	11.1%	7.4%	4.3%	4.1%	0.0%
20 歳代（学校等の卒業時を除く）	96	46	48	7	10	17	27	34
	33.2%	33.6%	32.2%	38.9%	37.0%	37.0%	36.5%	27.9%
30 歳代	64	28	36	0	6	18	15	25
	22.1%	20.4%	24.2%	0.0%	22.2%	39.1%	20.3%	20.5%
40 歳代	27	10	17	0	0	3	7	17
	9.3%	7.3%	11.4%	0.0%	0.0%	6.5%	9.5%	13.9%
50 歳代	23	16	7	0	0	0	10	13
	8.0%	11.7%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	13.5%	10.7%
60 歳を過ぎてから	7	2	5	0	0	0	0	7
	2.4%	1.5%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%
無回答	38	17	20	3	4	5	8	17
	13.1%	12.4%	13.4%	16.7%	14.8%	10.9%	10.8%	13.9%

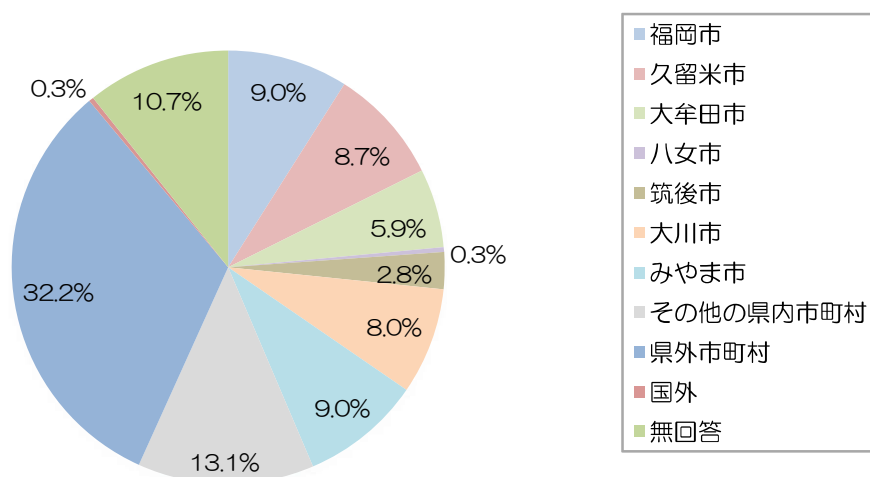
⑦ 転入元

転入元については、全体では「県内」が56.8%、「県外（国外を含む）」が32.5%となっています。

年代別では、30歳代の「県外（国外を含む）」の割合が48.1%と他の年代と比較して高く、「県内」の40.7%を上回っています。

転出先（130 ページ）と比較して、転入元は「県内」が高くなっています。

問 10-2 転入前に住んでいた場所は次のどれにあてはまりますか。【○は1つ】



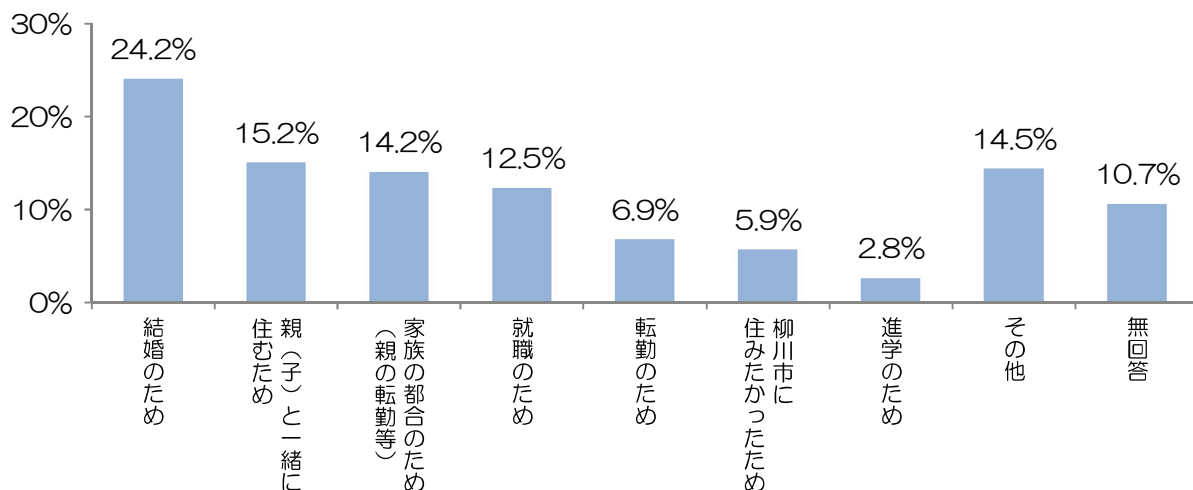
	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	289 100.0%	137 100.0%	149 100.0%	18 100.0%	27 100.0%	46 100.0%	74 100.0%	122 100.0%
福岡市	26 9.0%	11 8.0%	15 10.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 6.5%	8 10.8%	15 12.3%
久留米市	25 8.7%	10 7.3%	15 10.1%	3 16.7%	3 11.1%	3 6.5%	11 14.9%	5 4.1%
大牟田市	17 5.9%	9 6.6%	8 5.4%	1 5.6%	2 7.4%	4 8.7%	5 6.8%	5 4.1%
八女市	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
筑後市	8 2.8%	2 1.5%	6 4.0%	0 0.0%	1 3.7%	1 2.2%	1 1.4%	4 3.3%
大川市	23 8.0%	6 4.4%	17 11.4%	0 0.0%	1 3.7%	7 15.2%	9 12.2%	6 4.9%
みやま市	26 9.0%	12 8.8%	14 9.4%	2 11.1%	1 3.7%	4 8.7%	6 8.1%	13 10.7%
その他の県内市町村	38 13.1%	21 15.3%	17 11.4%	5 27.8%	2 7.4%	6 13.0%	12 16.2%	13 10.7%
県外市町村	93 32.2%	52 38.0%	40 26.8%	5 27.8%	13 48.1%	13 28.3%	16 21.6%	45 36.9%
国外	1 0.3%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%
無回答	31 10.7%	14 10.2%	16 10.7%	2 11.1%	3 11.1%	5 10.9%	6 8.1%	15 12.3%

⑧ 転入理由

転入理由については、全体では「結婚のため」が 24.2%と最も高く、次いで、「親（子）と一緒に住むため」の 15.2%となっています。

性別では、男性は「親（子）と一緒に住むため」（19.0%）、女性は「結婚のため」（34.9%）の割合がそれぞれ最も高くなっています。

問 10-3 転入した理由はどのような理由からですか。【〇はいくつでも】



※柳川市に住みたかったための回答内容：「利便性が良いため」「夫の遺言」他

※その他の回答内容：「家を購入したため」「柳川が地元のため」他

	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	289	137	149	18	27	46	74	122
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
結婚のため	70	17	52	2	7	16	22	23
	24.2%	12.4%	34.9%	11.1%	25.9%	34.8%	29.7%	18.9%
親（子）と一緒に住むため	44	26	18	2	0	3	13	25
	15.2%	19.0%	12.1%	11.1%	0.0%	6.5%	17.6%	20.5%
家族の都合のため（親の転勤等）	41	18	23	4	6	8	12	11
	14.2%	13.1%	15.4%	22.2%	22.2%	17.4%	16.2%	9.0%
就職のため	36	24	11	4	7	6	8	11
	12.5%	17.5%	7.4%	22.2%	25.9%	13.0%	10.8%	9.0%
転勤のため	20	12	8	0	1	4	3	12
	6.9%	8.8%	5.4%	0.0%	3.7%	8.7%	4.1%	9.8%
柳川市に住みたかったため	17	10	7	2	2	2	5	6
	5.9%	7.3%	4.7%	11.1%	7.4%	4.3%	6.8%	4.9%
進学のため	8	4	4	2	1	1	2	2
	2.8%	2.9%	2.7%	11.1%	3.7%	2.2%	2.7%	1.6%
その他	42	18	24	1	3	5	11	21
	14.5%	13.1%	16.1%	5.6%	11.1%	10.9%	14.9%	17.2%
無回答	31	15	15	2	3	5	5	16
	10.7%	10.9%	10.1%	11.1%	11.1%	10.9%	6.8%	13.1%

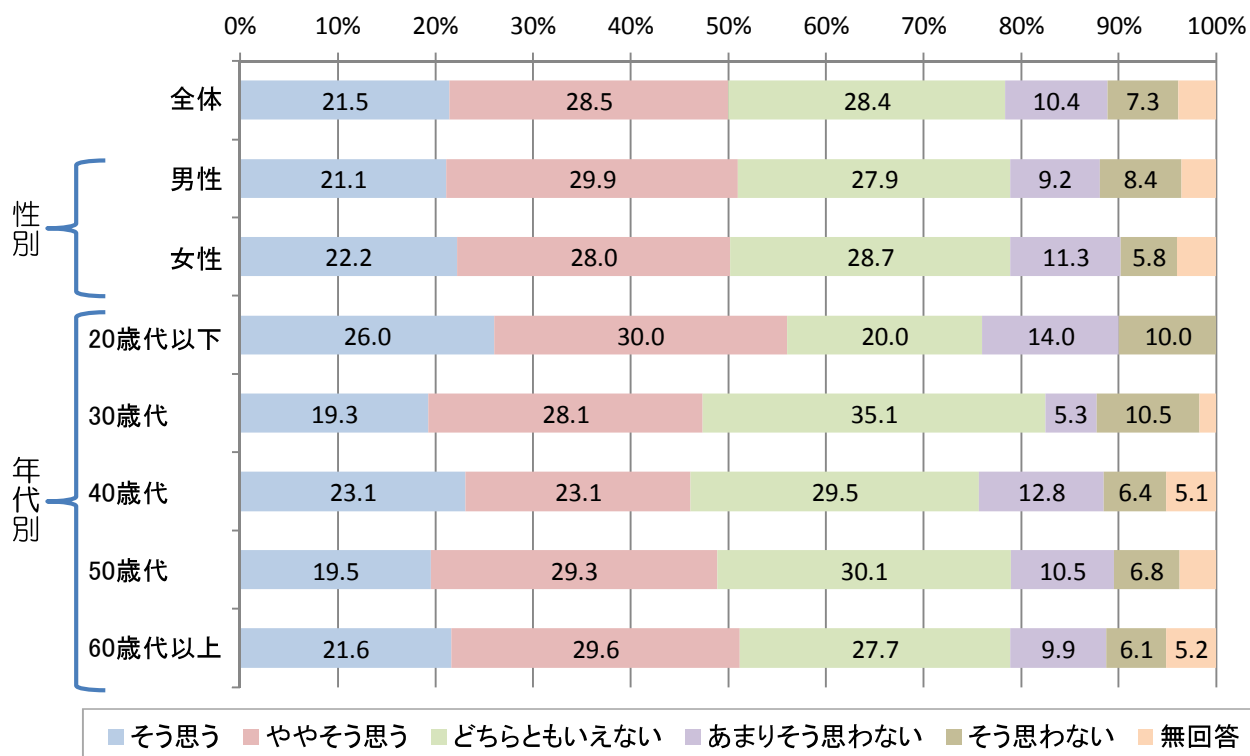
(4) 住みやすさの満足度・重要度他

① 居住する小学校区の住環境

居住する小学校区の住環境については、全体では「そう思う」「ややそう思う」の合計（満足層）が50.0%となっており、「そう思わない」「あまりそう思わない」の合計（不満層）の17.7%を上回っています。

小学校区別では、柳河、城内、東宮永、蒲池、垂見、中山の6校区は「満足層」が6割を上回っている一方、両開、昭代第二の2校区は「不満層」が「満足層」を上回っています。

問11 現在お住まいの小学校区は、快適な住環境だと思いますか。【〇は1つ】



	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	536	251	275	50	57	78	133	213
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
そう思う	115	53	61	13	11	18	26	46
	21.5%	21.1%	22.2%	26.0%	19.3%	23.1%	19.5%	21.6%
ややそう思う	153	75	77	15	16	18	39	63
	28.5%	29.9%	28.0%	30.0%	28.1%	23.1%	29.3%	29.6%
どちらともいえない	152	70	79	10	20	23	40	59
	28.4%	27.9%	28.7%	20.0%	35.1%	29.5%	30.1%	27.7%
あまりそう思わない	56	23	31	7	3	10	14	21
	10.4%	9.2%	11.3%	14.0%	5.3%	12.8%	10.5%	9.9%
そう思わない	39	21	16	5	6	5	9	13
	7.3%	8.4%	5.8%	10.0%	10.5%	6.4%	6.8%	6.1%
無回答	21	9	11	0	1	4	5	11
	3.9%	3.6%	4.0%	0.0%	1.8%	5.1%	3.8%	5.2%

		調査数	そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう 思わない	無回答
集 単 計 純	全体	536	115	153	152	56	39	21
		100.0%	21.5%	28.5%	28.4%	10.4%	7.3%	3.9%
中 学 校 区 別	柳城	99	27	35	26	8	1	2
		100.0%	27.3%	35.4%	26.3%	8.1%	1.0%	2.0%
	柳南	58	8	14	18	7	7	4
		100.0%	13.8%	24.1%	31.0%	12.1%	12.1%	6.9%
	昭代	62	14	11	18	10	8	1
		100.0%	22.6%	17.7%	29.0%	16.1%	12.9%	1.6%
	蒲池	58	14	22	12	5	2	3
		100.0%	24.1%	37.9%	20.7%	8.6%	3.4%	5.2%
	大和	121	27	32	30	14	13	5
		100.0%	22.3%	26.4%	24.8%	11.6%	10.7%	4.1%
	三橋	130	25	37	46	10	8	4
		100.0%	19.2%	28.5%	35.4%	7.7%	6.2%	3.1%
小 学 校 区 別	柳河	38	11	14	9	3	0	1
		100.0%	28.9%	36.8%	23.7%	7.9%	0.0%	2.6%
	城内	28	8	9	7	4	0	0
		100.0%	28.6%	32.1%	25.0%	14.3%	0.0%	0.0%
	矢留	35	5	12	10	4	3	1
		100.0%	14.3%	34.3%	28.6%	11.4%	8.6%	2.9%
	東宮永	33	8	12	10	1	1	1
		100.0%	24.2%	36.4%	30.3%	3.0%	3.0%	3.0%
	両開	23	3	2	8	3	4	3
		100.0%	13.0%	8.7%	34.8%	13.0%	17.4%	13.0%
	昭代第一	37	9	8	11	4	5	0
		100.0%	24.3%	21.6%	29.7%	10.8%	13.5%	0.0%
	昭代第二	25	5	3	7	6	3	1
		100.0%	20.0%	12.0%	28.0%	24.0%	12.0%	4.0%
	蒲池	58	14	22	12	5	2	3
		100.0%	24.1%	37.9%	20.7%	8.6%	3.4%	5.2%
	血垣	20	5	3	3	5	3	1
		100.0%	25.0%	15.0%	15.0%	25.0%	15.0%	5.0%
	有明	16	7	2	4	2	0	1
		100.0%	43.8%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	6.3%
	中島	26	4	7	10	2	3	0
		100.0%	15.4%	26.9%	38.5%	7.7%	11.5%	0.0%
	六合	18	2	7	3	2	4	0
		100.0%	11.1%	38.9%	16.7%	11.1%	22.2%	0.0%
	大和	16	4	5	5	1	1	0
		100.0%	25.0%	31.3%	31.3%	6.3%	6.3%	0.0%
	豊原	25	5	8	5	2	2	3
		100.0%	20.0%	32.0%	20.0%	8.0%	8.0%	12.0%
	藤吉	65	14	18	25	3	3	2
		100.0%	21.5%	27.7%	38.5%	4.6%	4.6%	3.1%
	矢ヶ部	10	2	2	3	2	1	0
		100.0%	20.0%	20.0%	30.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	ニッ河	28	2	7	12	4	3	0
		100.0%	7.1%	25.0%	42.9%	14.3%	10.7%	0.0%
	垂見	19	4	8	4	1	0	2
		100.0%	21.1%	42.1%	21.1%	5.3%	0.0%	10.5%
	中山	8	3	2	2	0	1	0
		100.0%	37.5%	25.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%

②－１ 生活環境に対する現在の満足度

生活環境に対する現在の満足度については、全体では「自然の豊かさ」「地域の治安のよさ」「公民館、図書館などの社会教育施設」の順に高く、「飲食・娯楽のための施設」「公共交通の利便性」「公園、広場、緑地などの施設」の順に低くなっています。

	単純集計		性別		年代別				
	全体	順位	男性	女性	20歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
道路の利便性	57.7	4	57.6	58.3	60.0	54.5	62.5	53.1	59.3
公共交通の利便性	44.2	18	45.7	43.1	50.0	53.1	46.2	40.3	42.3
買物の便利さ	55.6	7	53.6	57.6	51.5	55.3	57.8	53.1	57.6
飲食・娯楽のための施設	38.6	19	36.9	40.6	38.0	35.5	38.6	37.2	40.1
自然の豊かさ	63.0	1	58.6	66.8	64.5	62.3	61.2	64.0	62.6
街並みや景観の美しさ	51.8	13	47.1	56.2	54.5	49.1	51.9	50.6	52.4
水辺の景観や掘割の保全状況	47.1	16	43.5	50.4	48.0	46.5	47.1	47.7	46.6
地域の治安のよさ	60.6	2	60.2	61.3	59.5	59.1	60.3	60.1	62.1
地震などの災害への安全対策	48.0	14	47.0	48.9	52.5	45.5	51.3	48.9	45.6
病院、診療所などの医療施設	55.9	6	55.7	56.2	57.5	51.8	56.8	55.2	56.8
子育てしやすい環境	53.4	10	52.5	54.3	53.5	52.2	51.9	54.5	53.5
義務教育の水準	53.8	9	54.0	53.9	56.5	52.6	50.6	51.9	55.9
公民館、図書館などの社会教育施設	59.5	3	58.0	61.3	67.0	61.0	58.3	57.4	59.3
市民会館や水の郷などの文化施設	55.6	8	54.5	56.9	62.5	54.4	55.1	55.7	54.3
文化芸術活動の活発さ	52.1	12	51.0	53.2	54.1	47.8	52.6	51.7	52.7
公園、広場、緑地などの施設	44.5	17	43.0	46.2	44.5	37.3	43.9	44.7	46.1
グラウンドや体育館などのスポーツ施設	47.4	15	46.0	49.2	48.5	40.4	47.4	49.2	47.6
近所付き合いのよさ	57.1	5	54.7	59.2	57.5	59.2	58.0	55.0	57.2
市民活動などの地域コミュニティの活発さ	53.0	11	52.2	53.8	58.5	50.9	52.6	52.7	52.5
平均	52.6	-	51.2	54.1	54.7	51.0	52.9	51.7	52.9

	単純集計		中学校区別					
	全体	順位	柳城	柳南	昭代	蒲池	大和	三橋
道路の利便性	57.7	4	52.3	50.4	46.4	69.6	61.2	61.2
公共交通の利便性	44.2	18	42.9	27.2	35.1	49.1	43.8	55.0
買物の便利さ	55.6	7	57.7	47.3	50.8	57.5	49.8	64.0
飲食・娯楽のための施設	38.6	19	39.8	34.1	35.4	37.1	35.8	44.0
自然の豊かさ	63.0	1	63.0	62.3	63.9	64.2	63.8	61.5
街並みや景観の美しさ	51.8	13	52.8	51.3	52.9	47.8	50.8	52.7
水辺の景観や掘割の保全状況	47.1	16	46.6	49.1	46.7	45.7	46.5	47.7
地域の治安のよさ	60.6	2	64.2	61.6	61.1	59.5	60.9	58.1
地震などの災害への安全対策	48.0	14	51.6	43.6	41.3	48.7	49.6	48.2
病院、診療所などの医療施設	55.9	6	61.3	55.5	57.5	46.5	50.4	60.6
子育てしやすい環境	53.4	10	57.9	49.5	48.8	56.0	51.1	55.0
義務教育の水準	53.8	9	57.6	48.6	54.6	53.4	51.7	55.1
公民館、図書館などの社会教育施設	59.5	3	63.4	55.4	60.4	61.6	52.9	63.8
市民会館や水の郷などの文化施設	55.6	8	59.0	54.9	54.6	57.5	52.3	56.2
文化芸術活動の活発さ	52.1	12	52.9	48.6	49.6	54.4	50.6	54.3
公園、広場、緑地などの施設	44.5	17	44.8	43.3	40.3	40.9	44.2	48.2
グラウンドや体育館などのスポーツ施設	47.4	15	48.2	47.3	39.9	44.4	47.7	51.6
近所付き合いのよさ	57.1	5	56.2	58.2	59.3	62.7	54.3	56.4
市民活動などの地域コミュニティの活発さ	53.0	11	53.9	51.3	52.4	52.2	52.3	54.5
平均	52.6	-	54.0	49.5	50.0	53.1	51.0	55.2

※満足度（重要度）の算出については、満足（重要）を100点、やや満足（やや重要）を75点、どちらともいえない・わからないを50点、やや不満（あまり重要ではない）を25点、不満（重要ではない）を0点として、回答者（無回答者を除く）の平均を算出した。

②－２ 生活環境に対する今後の重要度

生活環境に対する今後の重要度については、全体では「地震などの災害への安全対策」「地域の治安のよさ」「病院、診療所などの医療施設」の順に高く、「文化芸術活動の活発さ」「市民活動などの地域コミュニティの活発さ」「市民会館や水の郷などの文化施設」の順に低くなっています。

年代別では、30歳代は「子育てしやすい環境」の重要度が最も高くなっています。

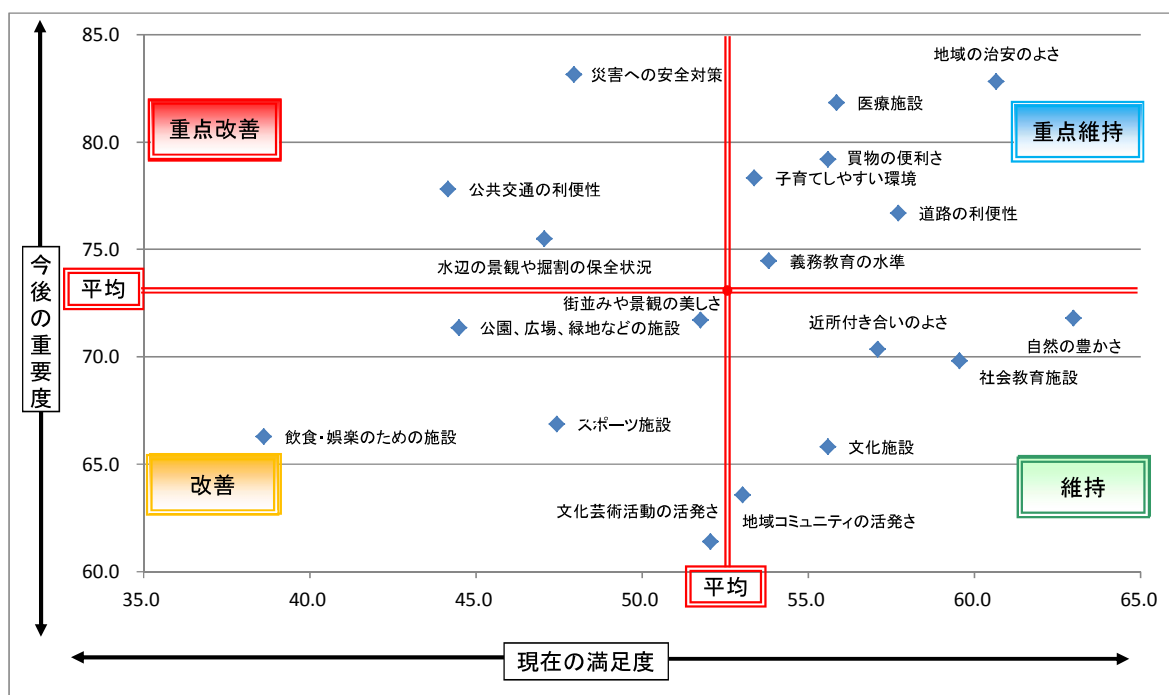
	単純集計		性別		年代別				
	全体	順位	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
道路の利便性	76.7	7	76.5	76.8	77.7	79.4	73.1	77.1	77.0
公共交通の利便性	77.8	6	75.6	79.9	80.4	74.6	75.0	81.0	77.4
買物の利便さ	79.2	4	76.6	81.4	83.2	81.1	79.9	77.3	79.0
飲食・娯楽のための施設	66.3	16	65.6	66.7	75.0	71.5	64.1	67.2	63.4
自然の豊かさ	71.8	10	70.9	72.7	66.3	73.2	66.3	73.0	74.2
街並みや景観の美しさ	71.7	11	71.4	72.1	71.1	74.1	65.6	74.2	72.1
水辺の景観や掘割の保全状況	75.5	8	75.8	75.1	72.8	74.6	71.5	75.8	78.0
地域の治安のよさ	82.8	2	82.9	83.0	82.1	81.1	83.7	84.4	82.8
地震などの災害への安全対策	83.2	1	81.6	84.8	81.5	84.2	84.0	81.7	84.1
病院、診療所などの医療施設	81.8	3	80.8	82.7	80.4	83.3	83.8	80.7	81.8
子育てしやすい環境	78.3	5	78.1	78.6	80.4	84.6	77.3	77.4	77.3
義務教育の水準	74.5	9	75.6	73.7	76.1	83.8	72.8	73.2	73.1
公民館、図書館などの社会教育施設	69.8	14	67.9	71.7	66.8	69.7	66.3	69.0	73.0
市民会館や水の郷などの文化施設	65.8	17	63.9	67.8	63.0	65.4	60.9	65.9	69.1
文化芸術活動の活発さ	61.4	19	59.0	63.9	61.4	58.3	57.8	61.5	64.0
公園、広場、緑地などの施設	71.4	12	71.4	71.3	73.4	78.5	67.0	69.1	72.7
グラウンドや体育館などのスポーツ施設	66.9	15	66.8	66.8	69.0	69.3	65.1	65.1	68.1
近所付き合いのよさ	70.4	13	67.8	72.6	72.3	69.7	68.3	67.8	72.8
市民活動などの地域コミュニティの活発さ	63.6	18	62.2	64.9	64.1	63.6	59.3	61.5	66.7
平均	73.1	-	72.1	74.0	73.5	74.7	70.6	72.8	74.0

	単純集計		中学校区別					
	全体	順位	柳城	柳南	昭代	蒲池	大和	三橋
道路の利便性	76.7	7	78.2	72.2	77.9	74.1	74.8	79.8
公共交通の利便性	77.8	6	79.7	76.8	72.5	75.9	77.8	79.6
買物の利便さ	79.2	4	79.7	75.0	77.2	79.8	78.3	81.3
飲食・娯楽のための施設	66.3	16	70.2	58.2	65.4	68.1	65.7	68.0
自然の豊かさ	71.8	10	76.3	70.5	69.3	66.4	70.2	73.8
街並みや景観の美しさ	71.7	11	77.4	70.9	67.2	67.7	70.2	73.0
水辺の景観や掘割の保全状況	75.5	8	80.3	75.0	68.2	74.6	73.7	77.4
地域の治安のよさ	82.8	2	84.6	81.8	80.5	83.2	80.4	85.3
地震などの災害への安全対策	83.2	1	84.8	84.1	80.5	81.0	80.2	86.2
病院、診療所などの医療施設	81.8	3	80.3	80.6	78.4	83.6	81.1	84.8
子育てしやすい環境	78.3	5	79.3	77.8	75.8	78.0	77.6	80.0
義務教育の水準	74.5	9	74.2	75.0	71.7	75.9	74.3	75.8
公民館、図書館などの社会教育施設	69.8	14	72.6	68.2	64.6	68.0	71.4	70.4
市民会館や水の郷などの文化施設	65.8	17	70.7	66.4	59.6	68.1	63.9	65.4
文化芸術活動の活発さ	61.4	19	66.9	57.4	55.8	63.8	61.5	60.0
公園、広場、緑地などの施設	71.4	12	76.9	69.0	67.1	71.1	69.2	72.8
グラウンドや体育館などのスポーツ施設	66.9	15	70.2	61.8	65.6	69.4	67.5	65.6
近所付き合いのよさ	70.4	13	71.3	68.2	67.9	74.1	71.6	69.0
市民活動などの地域コミュニティの活発さ	63.6	18	66.0	60.0	60.4	68.1	63.6	62.6
平均	73.1	-	75.8	71.0	69.8	73.2	72.3	74.3

②-3 生活環境に対する満足度・重要度による分析

生活環境に対する各項目について、満足度・重要度により4つに分類した結果、特に重点的に改善する必要があると考えられる重点改善項目として、「地震などの災害への安全対策」「公共交通の利便性」「水辺の景観や掘割の保全状況」の3項目が該当しました。

問12 あなたの生活環境について、どのくらい満足しているか、また、どのくらい重要と考えているかをお聞きます。以下のすべての項目について、「現在の評価」と「今後の要望」の回答欄から、それぞれ該当するものを1つずつ選んで○を付けてください。



※分類内容

重点改善：満足度が低く、重要度が高い

改善：満足度が低いが、重要度も低い

重点維持：満足度が高く、重要度も高い

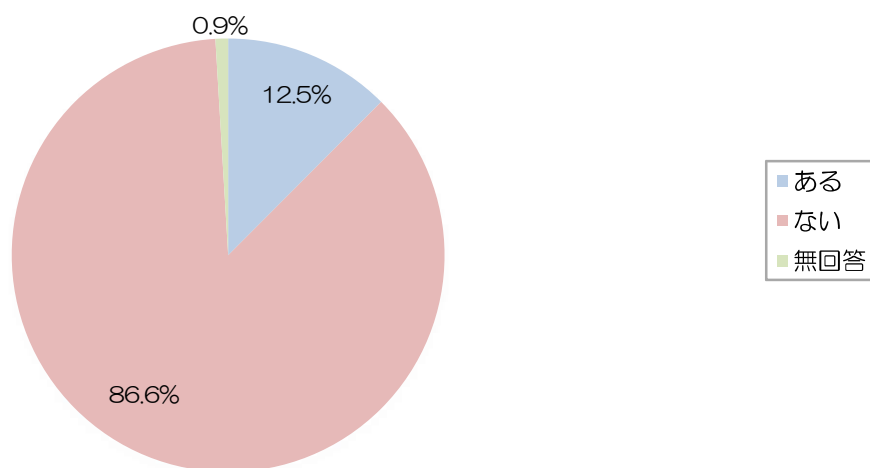
維持：満足度が高いが、重要度は低い

③ 直近 1 年間の川下りの経験の有無

直近 1 年間の川下りの経験の有無については、全体では「ある」が 12.5%、「ない」が 86.6% となっています。

中学校区別では、柳南及び大和の「ある」の割合が他の校区と比較してかなり低くなっています。

問 13 この 1 年以内に川下りをしたことがありますか。【○は 1 つ】



	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	536	251	275	50	57	78	133	213
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ある	67	33	33	5	11	10	21	20
	12.5%	13.1%	12.0%	10.0%	19.3%	12.8%	15.8%	9.4%
ない	464	215	240	45	45	68	110	191
	86.6%	85.7%	87.3%	90.0%	78.9%	87.2%	82.7%	89.7%
無回答	5	3	2	0	1	0	2	2
	0.9%	1.2%	0.7%	0.0%	1.8%	0.0%	1.5%	0.9%

	単純集計	中学校区別					
	全体	柳城	柳南	昭代	蒲池	大和	三橋
調査数	536	99	58	62	58	121	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ある	67	15	2	8	9	8	24
	12.5%	15.2%	3.4%	12.9%	15.5%	6.6%	18.5%
ない	464	84	56	52	48	113	104
	86.6%	84.8%	96.6%	83.9%	82.8%	93.4%	80.0%
無回答	5	0	0	2	1	0	2
	0.9%	0.0%	0.0%	3.2%	1.7%	0.0%	1.5%

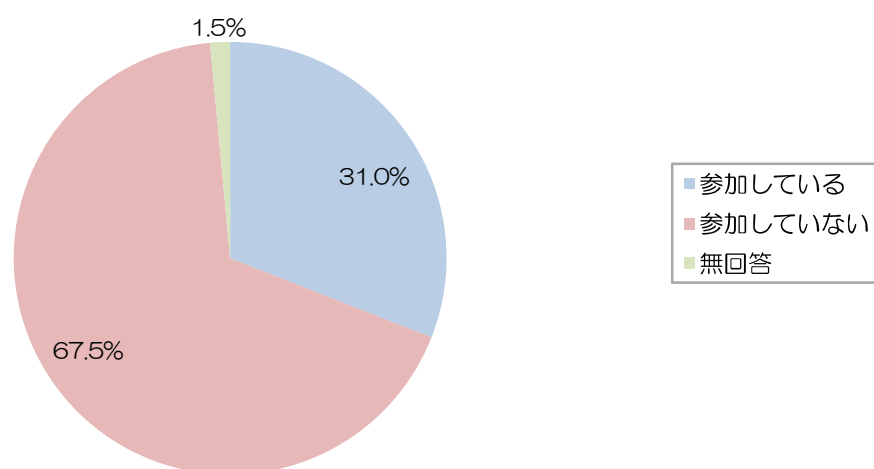
④ 地域活動やボランティアへの参加状況

地域活動やボランティアへの参加状況については、全体では「参加している」が 31.0%、「参加していない」が 67.5%となっています。

性別では、男性の「参加している」の割合が 37.8%と女性と比較して 10 ポイント以上高くなっています。

年代別では、20 歳代以下の「参加している」の割合が 10.0%と他の年代と比較して 20 ポイント以上低くなっています。

問 14 地域活動やボランティアに参加していますか。【○は1つ】



	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	536	251	275	50	57	78	133	213
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
参加している	166	95	69	5	20	27	40	71
	31.0%	37.8%	25.1%	10.0%	35.1%	34.6%	30.1%	33.3%
参加していない	362	152	202	45	36	51	91	137
	67.5%	60.6%	73.5%	90.0%	63.2%	65.4%	68.4%	64.3%
無回答	8	4	4	0	1	0	2	5
	1.5%	1.6%	1.5%	0.0%	1.8%	0.0%	1.5%	2.3%

	単純集計	中学校区別					
	全体	柳城	柳南	昭代	蒲池	大和	三橋
調査数	536	99	58	62	58	121	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
参加している	166	34	15	16	18	35	48
	31.0%	34.3%	25.9%	25.8%	31.0%	28.9%	36.9%
参加していない	362	65	42	44	39	85	79
	67.5%	65.7%	72.4%	71.0%	67.2%	70.2%	60.8%
無回答	8	0	1	2	1	1	3
	1.5%	0.0%	1.7%	3.2%	1.7%	0.8%	2.3%

⑤ 地域活動やボランティアへの参加内容

問 14 で「参加している」と回答した方 166 人に、地域活動やボランティアへの参加内容について尋ねたところ、「環境美化に関する活動」が最も多く、次いで、「地域団体等に関する活動」「イベント・行事等に関する活動」の順となっています。

問 14-1 参加した内容または名称をお書きください。【自由記述式】

回答内容	回答件数
環境美化に関する活動：清掃、花植え 等	93 件
地域団体等に関する活動：公民館・行政区活動 等	33 件
イベント・行事等に関する活動：地域の祭・イベント 等	25 件
子どもに関する活動：子ども会、本の読み聞かせ、児童の見守り 等	16 件
防災・防犯等に関する活動：消防団 等	13 件
福祉に関する活動：手話ボランティア、老人クラブ 等	8 件
その他の活動：災害ボランティア 等	10 件
計	198 件

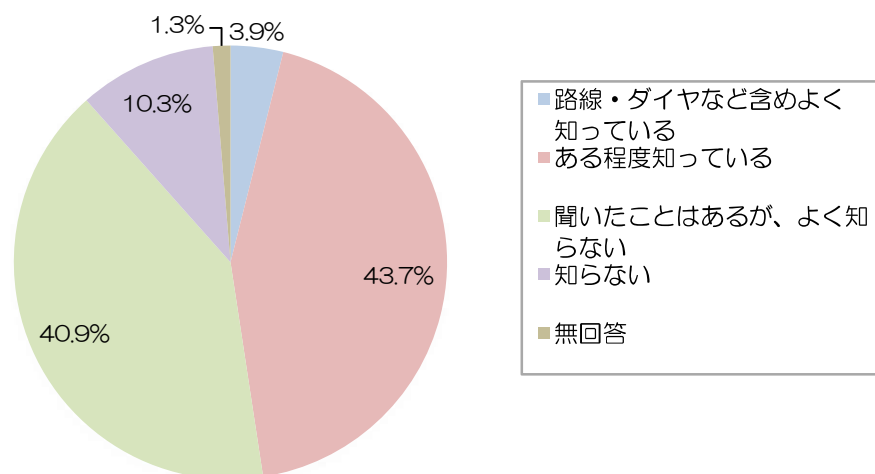
⑥ コミュニティバスの認知度

コミュニティバスの認知度については、全体では「路線・ダイヤなど含めよく知っている」「ある程度知っている」の合計が 47.6%となっており、「聞いたことはあるが、よく知らない」「知らない」の合計の 51.2%を下回っています。

年代別では、40 歳代の「路線・ダイヤなど含めよく知っている」「ある程度知っている」の合計が 30.8%と他の年代と比較して低くなっています。

中学校区別では、昭代及び三橋の認知度が他の校区と比較して低くなっています。

問 15 柳川市が運行しているコミュニティバスを知っていますか。【○は1つ】



	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	536	251	275	50	57	78	133	213
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
路線・ダイヤなど含めよく知っている	21	13	7	0	1	0	10	10
	3.9%	5.2%	2.5%	0.0%	1.8%	0.0%	7.5%	4.7%
ある程度知っている	234	99	130	17	20	24	54	117
	43.7%	39.4%	47.3%	34.0%	35.1%	30.8%	40.6%	54.9%
聞いたことはあるが、よく知らない	219	108	108	20	24	45	55	72
	40.9%	43.0%	39.3%	40.0%	42.1%	57.7%	41.4%	33.8%
知らない	55	28	27	13	11	9	12	10
	10.3%	11.2%	9.8%	26.0%	19.3%	11.5%	9.0%	4.7%
無回答	7	3	3	0	1	0	2	4
	1.3%	1.2%	1.1%	0.0%	1.8%	0.0%	1.5%	1.9%

	単純集計	中学校区別					
	全体	柳城	柳南	昭代	蒲池	大和	三橋
調査数	536	99	58	62	58	121	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
路線・ダイヤなど含めよく知っている	21	3	1	3	1	6	7
	3.9%	3.0%	1.7%	4.8%	1.7%	5.0%	5.4%
ある程度知っている	234	53	26	24	31	52	46
	43.7%	53.5%	44.8%	38.7%	53.4%	43.0%	35.4%
聞いたことはあるが、よく知らない	219	37	27	26	21	48	54
	40.9%	37.4%	46.6%	41.9%	36.2%	39.7%	41.5%
知らない	55	5	3	7	4	15	21
	10.3%	5.1%	5.2%	11.3%	6.9%	12.4%	16.2%
無回答	7	1	1	2	1	0	2
	1.3%	1.0%	1.7%	3.2%	1.7%	0.0%	1.5%

⑦ 公共交通機関の利用意向

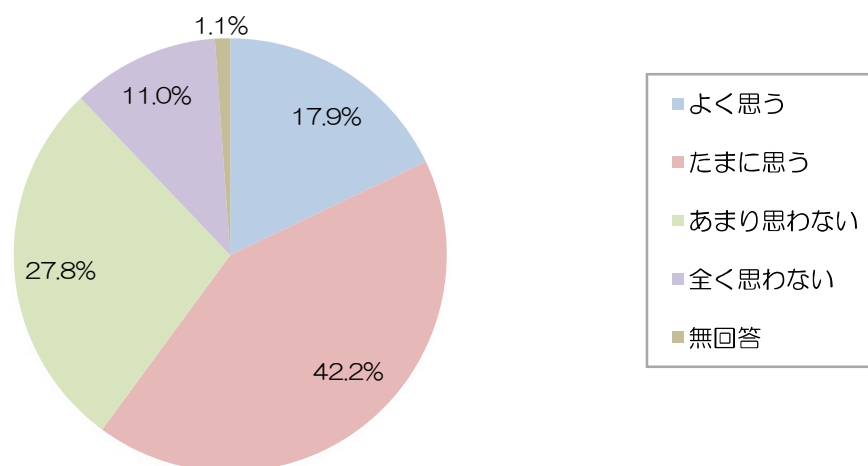
公共交通機関の利用意向については、全体では「よく思う」「たまに思う」の合計が60.1%となっており、「あまり思わない」「全く思わない」の合計の38.8%を上回っています。

年代別では、30歳代の「よく思う」「たまに思う」の合計が49.1%と他の年代と比較して低くなっています。

中学校区別では、昭代及び蒲池の利用意向が他の校区と比較して低くなっています。

問 16 外出する際、路線バスや電車などの公共交通を利用しようと思うことはありますか。

【〇は1つ】



	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	536	251	275	50	57	78	133	213
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
よく思う	96	41	55	10	6	15	20	44
	17.9%	16.3%	20.0%	20.0%	10.5%	19.2%	15.0%	20.7%
たまに思う	226	99	123	22	22	36	59	87
	42.2%	39.4%	44.7%	44.0%	38.6%	46.2%	44.4%	40.8%
あまり思わない	149	72	74	14	14	21	33	66
	27.8%	28.7%	26.9%	28.0%	24.6%	26.9%	24.8%	31.0%
全く思わない	59	36	21	4	14	6	19	13
	11.0%	14.3%	7.6%	8.0%	24.6%	7.7%	14.3%	6.1%
無回答	6	3	2	0	1	0	2	3
	1.1%	1.2%	0.7%	0.0%	1.8%	0.0%	1.5%	1.4%

	単純集計	中学校区別					
	全体	柳城	柳南	昭代	蒲池	大和	三橋
調査数	536	99	58	62	58	121	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
よく思う	96	17	10	5	7	21	35
	17.9%	17.2%	17.2%	8.1%	12.1%	17.4%	26.9%
たまに思う	226	50	23	24	21	56	49
	42.2%	50.5%	39.7%	38.7%	36.2%	46.3%	37.7%
あまり思わない	149	24	17	20	22	31	33
	27.8%	24.2%	29.3%	32.3%	37.9%	25.6%	25.4%
全く思わない	59	7	8	11	7	13	11
	11.0%	7.1%	13.8%	17.7%	12.1%	10.7%	8.5%
無回答	6	1	0	2	1	0	2
	1.1%	1.0%	0.0%	3.2%	1.7%	0.0%	1.5%

(5) 定住意向・郷土愛他

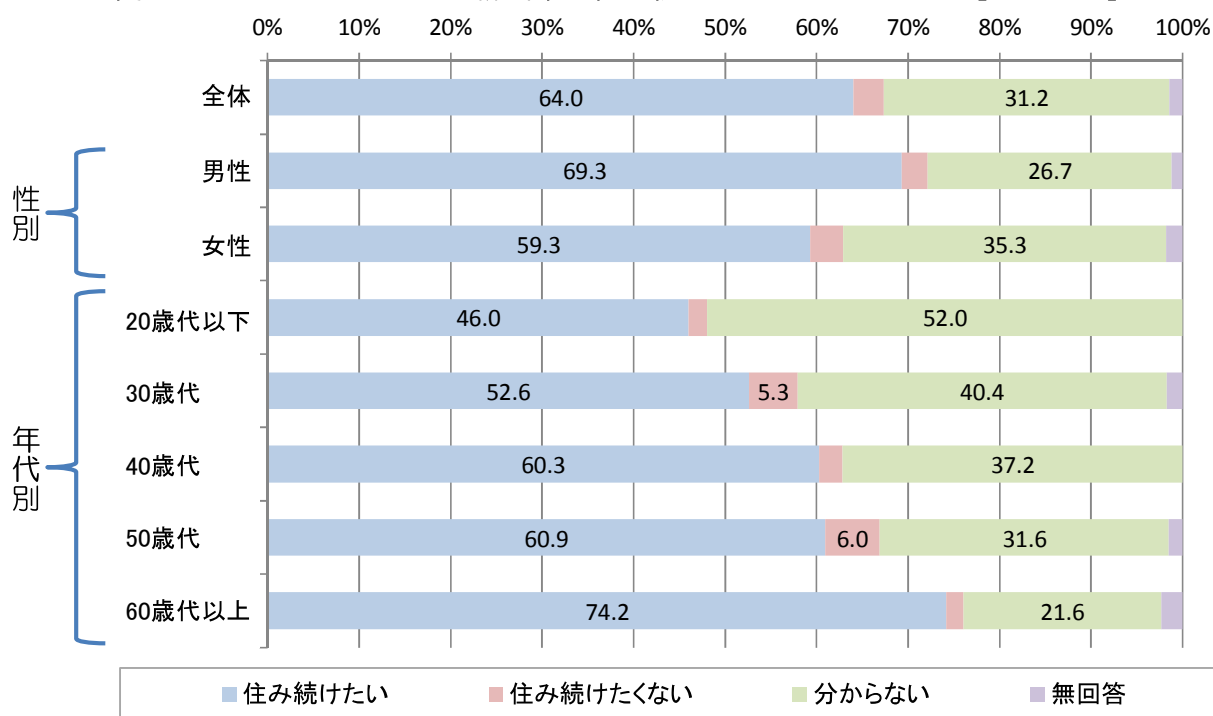
① 定住意向

定住意向については、全体では「住み続けたい」が64.0%、「住み続けたくない」が3.4%、「分からない」が31.2%となっています。

性別では、男性の「住み続けたい」の割合が69.3%と女性と比較して10ポイント以上高くなっています。

中学校区別では、蒲池の「住み続けたい」の割合が他の校区と比較して高くなっています。

問 17 あなたはこれからも柳川市に住み続けたいと思いますか。【○は1つ】



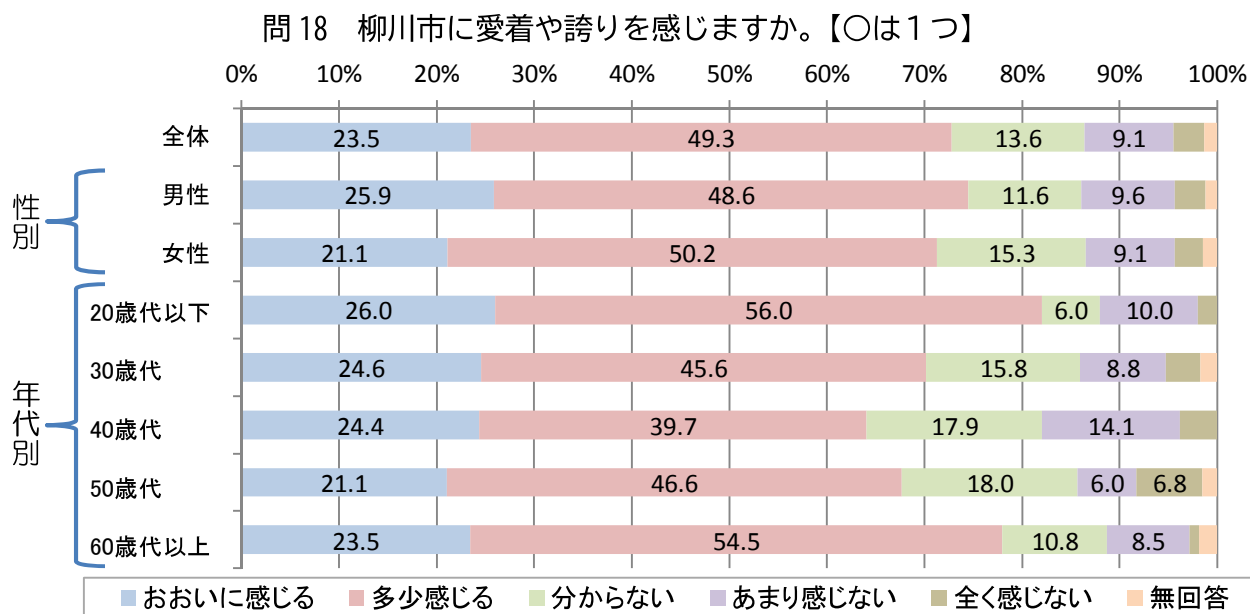
	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	536	251	275	50	57	78	133	213
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
住み続けたい	343	174	163	23	30	47	81	158
	64.0%	69.3%	59.3%	46.0%	52.6%	60.3%	60.9%	74.2%
住み続けたくない	18	7	10	1	3	2	8	4
	3.4%	2.8%	3.6%	2.0%	5.3%	2.6%	6.0%	1.9%
分からない	167	67	97	26	23	29	42	46
	31.2%	26.7%	35.3%	52.0%	40.4%	37.2%	31.6%	21.6%
無回答	8	3	5	0	1	0	2	5
	1.5%	1.2%	1.8%	0.0%	1.8%	0.0%	1.5%	2.3%

	単純集計	中学校区別					
	全体	柳城	柳南	昭代	蒲池	大和	三橋
調査数	536	99	58	62	58	121	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
住み続けたい	343	69	38	37	42	75	78
	64.0%	69.7%	65.5%	59.7%	72.4%	62.0%	60.0%
住み続けたくない	18	4	3	3	1	5	2
	3.4%	4.0%	5.2%	4.8%	1.7%	4.1%	1.5%
分からない	167	25	17	20	14	41	46
	31.2%	25.3%	29.3%	32.3%	24.1%	33.9%	35.4%
無回答	8	1	0	2	1	0	4
	1.5%	1.0%	0.0%	3.2%	1.7%	0.0%	3.1%

② 柳川市に対する愛着や誇り

柳川市に対する愛着や誇りについては、全体では「おおいに感じる」「多少感じる」の合計が72.8%となっており、「全く感じない」「あまり感じない」の合計の12.3%を大きく上回っています。

年代別では、20歳代以下の「おおいに感じる」「多少感じる」の合計が82.0%と他の年代と比較して高くなっています。



	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	536	251	275	50	57	78	133	213
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
おおいに感じる	126	65	58	13	14	19	28	50
	23.5%	25.9%	21.1%	26.0%	24.6%	24.4%	21.1%	23.5%
多少感じる	264	122	138	28	26	31	62	116
	49.3%	48.6%	50.2%	56.0%	45.6%	39.7%	46.6%	54.5%
分からない	73	29	42	3	9	14	24	23
	13.6%	11.6%	15.3%	6.0%	15.8%	17.9%	18.0%	10.8%
あまり感じない	49	24	25	5	5	11	8	18
	9.1%	9.6%	9.1%	10.0%	8.8%	14.1%	6.0%	8.5%
全く感じない	17	8	8	1	2	3	9	2
	3.2%	3.2%	2.9%	2.0%	3.5%	3.8%	6.8%	0.9%
無回答	7	3	4	0	1	0	2	4
	1.3%	1.2%	1.5%	0.0%	1.8%	0.0%	1.5%	1.9%

	単純集計	中学校区別					
	全体	柳城	柳南	昭代	蒲池	大和	三橋
調査数	536	99	58	62	58	121	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
おおいに感じる	126	22	10	13	19	26	35
	23.5%	22.2%	17.2%	21.0%	32.8%	21.5%	26.9%
多少感じる	264	55	31	33	23	60	57
	49.3%	55.6%	53.4%	53.2%	39.7%	49.6%	43.8%
分からない	73	10	10	4	8	17	22
	13.6%	10.1%	17.2%	6.5%	13.8%	14.0%	16.9%
あまり感じない	49	7	3	10	5	13	11
	9.1%	7.1%	5.2%	16.1%	8.6%	10.7%	8.5%
全く感じない	17	4	4	0	2	5	2
	3.2%	4.0%	6.9%	0.0%	3.4%	4.1%	1.5%
無回答	7	1	0	2	1	0	3
	1.3%	1.0%	0.0%	3.2%	1.7%	0.0%	2.3%

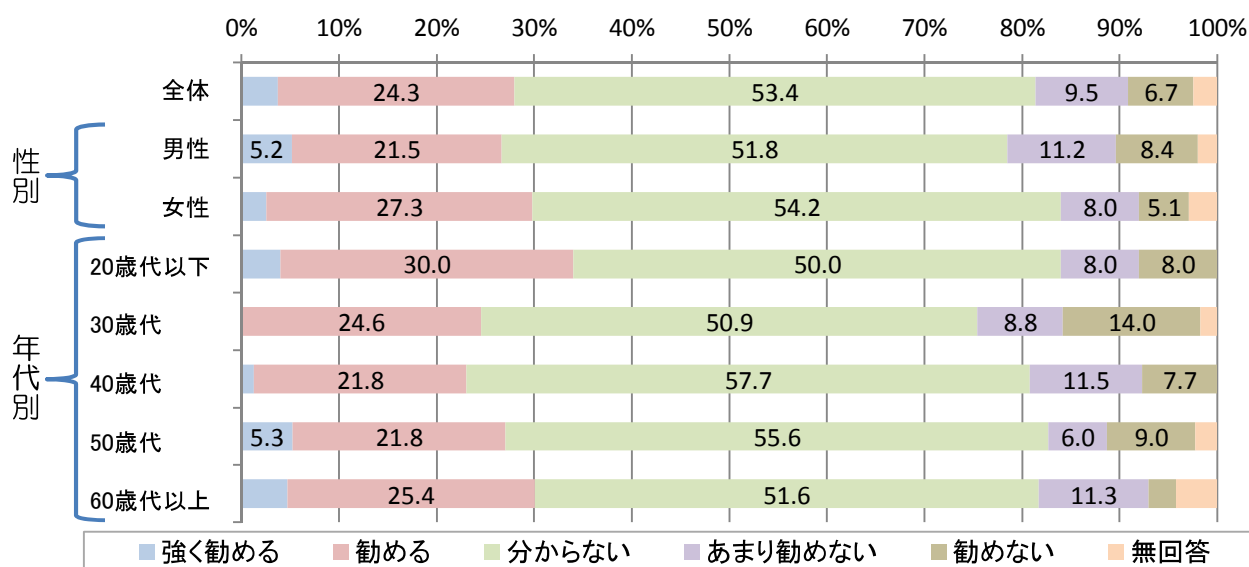
③ 柳川市に住むことに対する推奨

柳川市に住むことに対する推奨については、全体では「強く勧める」「勧める」の合計が28.0%となっており、「勧めない」「あまり勧めない」の合計の16.2%を上回っています。

年代別では、20歳代以下の「強く勧める」「勧める」の合計が34.0%と他の年代と比較して高くなっています。

中学校区別では、柳城の「強く勧める」「勧める」の合計が38.4%と他の校区と比較して高くなっています。

問 19 あなたは友人や知人に柳川市に住むことをお勧めしますか。【○は1つ】



	単純集計	性別		年代別				
	全体	男性	女性	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
調査数	536	251	275	50	57	78	133	213
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
強く勧める	20	13	7	2	0	1	7	10
	3.7%	5.2%	2.5%	4.0%	0.0%	1.3%	5.3%	4.7%
勧める	130	54	75	15	14	17	29	54
	24.3%	21.5%	27.3%	30.0%	24.6%	21.8%	21.8%	25.4%
分からない	286	130	149	25	29	45	74	110
	53.4%	51.8%	54.2%	50.0%	50.9%	57.7%	55.6%	51.6%
あまり勧めない	51	28	22	4	5	9	8	24
	9.5%	11.2%	8.0%	8.0%	8.8%	11.5%	6.0%	11.3%
勧めない	36	21	14	4	8	6	12	6
	6.7%	8.4%	5.1%	8.0%	14.0%	7.7%	9.0%	2.8%
無回答	13	5	8	0	1	0	3	9
	2.4%	2.0%	2.9%	0.0%	1.8%	0.0%	2.3%	4.2%

	単純集計	中学校区別					
	全体	柳城	柳南	昭代	蒲池	大和	三橋
調査数	536	99	58	62	58	121	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
強く勧める	20	1	1	4	2	5	7
	3.7%	1.0%	1.7%	6.5%	3.4%	4.1%	5.4%
勧める	130	37	5	14	17	26	30
	24.3%	37.4%	8.6%	22.6%	29.3%	21.5%	23.1%
分からない	286	43	36	35	29	64	72
	53.4%	43.4%	62.1%	56.5%	50.0%	52.9%	55.4%
あまり勧めない	51	10	7	4	5	14	11
	9.5%	10.1%	12.1%	6.5%	8.6%	11.6%	8.5%
勧めない	36	7	6	3	4	10	6
	6.7%	7.1%	10.3%	4.8%	6.9%	8.3%	4.6%
無回答	13	1	3	2	1	2	4
	2.4%	1.0%	5.2%	3.2%	1.7%	1.7%	3.1%

④ 柳川市の自慢できるところ

柳川市の自慢できるところについては、391 人から 452 件の回答を得ました。
回答内容別に分類すると、「観光」が最も多く、次いで、「生活環境」「特産物」の順となっています。

問 20 柳川市の自慢できるところを 1 つお書きください。【自由記述式】

回答項目	主な回答内容	回答件数
観光	川下り・掘割 御花 花火大会 さげもんめぐり・ひなまつり その他（観光客が多い 等）	148 件
生活環境	自然の豊かさ・景観の美しさ 交通の利便性 災害の少なさ・治安の良さ 人柄の良さ（人が温かい、人情に熱い 等） 施設（温泉施設、雲龍の郷 等） 住みやすさ その他（平野であること 等）	145 件
特産物	うなぎ 海苔 その他（農水産物 等）	62 件
歴史・文化	北原白秋 立花宗茂 祭（おにぎえ、水天宮、中島祇園 等） その他（伝統文化、文化人が多い 等）	58 件
その他	県外での認知度が高い 等	5 件
特にない・分からない	特にない・分からない	34 件
計		452 件

⑤ まちづくりに対する自由意見

まちづくりに対する自由意見については、256 人から 357 件の回答を得ました。

「生活環境」が最も多く、次いで、「行政全般」「安全・安心」の順となっています。

生活環境については、観光とも関連して、掘割とその周辺の景観の改善を要望する意見が多く寄せられました。

問 21 最後に柳川市のまちづくりについて、ご意見等がありましたらご自由にお書きください。【自由記述式】

回答項目	主な要望	回答件数
生活環境	公共交通の利便性向上 掘割とその周辺の改善 飲食・娯楽施設の誘致 不法投棄 悪臭の改善（野焼きに対する指導 等） 空き家対策の充実 騒音の改善 その他（家賃が高い 等）	107 件
安全・安心	歩道整備や舗装の維持・管理等の道路整備 街灯の設置 防災の強化	44 件
子育て・教育	公園等の子どもが遊べる施設の整備 医療費助成の強化等の子育て支援の充実 子どもへの教育の強化 その他	41 件
観光	観光施策の強化 観光のための景観の向上 その他（市民のおもてなしの意識の向上 等）	39 件
産業振興	企業誘致等による若者が働ける場所の確保 商店街の活性化 農業・漁業の強化	39 件
公共施設	運動施設・公園等の整備 道の駅の建設 その他（図書館の利便性の向上 等）	26 件
福祉	弱者に優しいまちづくりの推進	8 件
行政全般	行政・議会運営の改善 税負担の軽減 その他	53 件
計		357 件